

昭和56年度

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

## 図書館利用者の動向

調布市立図書館長 萩原祥三

昭和55年度における図書館の各種の活動が数字となって現われてきた。55年は第10番目の分館である、染地分館が建設されて開館した年である。新しい分館ができると、一時的には登録率も貸出し冊数も上昇する。

特に染地地区は大きな団地の中に、長い間待たれて開館した館なので、この分館の開館によって、調布図書館全体の登録率や貸出し冊数も対前年にくらべて上昇している。然し他の分館や中央館を含めた既存館の活動は停滞傾向が依然としてつづいている。この原因については昨年や今年も今年も分析されている。これは調布だけの特殊な現象ではなく、他の図書館についてもある程度みられる。勿論秀れた活動をしている館では、利用者の読書離れを防いでいる所もある。

図書館の利用者の動向は我々も調査しているわけではないから推測の域を出ないが、長年利用者に接していると一種の職業的な勘で、大よその見当はつく。例えば大人の利用者については、調布の場合のように、分館側の設置がある程度できているまちの場合、不読者層の開拓ということとはそれほど容易ではない。むしろ固定読者が利用することになる。所で固定読者は読書人であり、ある程度読書に習熟している人が多い。図書館側からみれば、書物の目ききが多い。勿論その読まれ方や読書目的は様々であるが、こういう種類の読者を魅きつけて、不断に読書して貰うためには、ある程度の規模の蔵書と、新刊書の不断の注入と、図書を更新が必要になる。これには相当規模の財政の投入が必要となる。日本の戦後の図書館経営は、こうした実験値をもたなかったために、そこまで充分配慮がなされて来なかった。利用率が低落している現象は、現場にいると想像はつく。つまり利用者の行動に充分応えるためには、従来日本の図書館界で考えてきたよりは、ずっと大きい財政投資を要求される。昭和38年に「中小都市における公共図書館の運営」が出て、画期的な指針となった。その後「東京都における図書館政策の課題と対策」が出て、更に政策的には具体的かつ実践的になった。その後館界も40年代の実践をふまえて、図書館の活動を大きく見直している。我々も十数年の実践で、いま図書館活動が大きく見直されて、新しい段階に対応しなければならぬ地点に立っていることを感じている。然しこの課題に対応していくことは容易ではない。調布図書館が児童サービスに力を入れてきたことも間違っていなかったことが改めて感じさせられる。我々は困難に直面していることは事実であるが、勇気を失ってはならないと思う。様々な条件を摸索しながら、少しでも市民の要望にこたえるように努力しなければならないと思う。と同時に、他の図書館が我々の実践をふまえて発展して貰いたいと思う。

## 目 次

I 調布市の概況	1
1. 人 口	1
2. 財 政	8
II 図書館の概況	14
1. 運営方針	14
2. 図書館配置図	14
3. 各館別施設概況	14
4. 運営組織と事務分掌	30
5. 貸出制度と開館時間	35
6. 将来計画	38
III 蔵 書	39
1. 年度別蔵書冊数	39
2. 館別分類別蔵書冊数	39
3. 分類別購入冊数	40
4. 分類別寄贈冊数	40
5. 分類別除籍冊数	40
6. 館別蔵書計画試案	41

III 登録状況 ..... 49

1. 年度別登録者数 ..... 49

2. 町別登録者数 ..... 49

3. 館別登録者数 ..... 49

4. 職業別登録者数 ..... 49

5. 学校別登録者数（昭和53年度調査結果） ..... 50

6. 学年別登録者数（ # ） ..... 50

7. その他 ..... 50

V 貸出状況 ..... 76

1. 年度別貸出冊数 ..... 76

2. 館別・分類別貸出冊数 ..... 76

3. 月別貸出冊数 ..... 76

VI その他の活動状況 ..... 86

1. 集会・学習活動の状況 ..... 86

2. 視聴覚ライブラリー ..... 99

# I 調布市の概況

昭和30年4月調布町・神代町が合併し、人口4万5千余人の調布市が誕生した。

調布市の歴史は、自然が与えた野川沿いに始まり、そこには、先人が残した遺物が数多く発見され、縄文時代中期の土器も出土しており、奈良時代の万葉集には、『多摩川にさらす手づくりさらさらになにそこの児のここだ愛しき』とうたわれ、今も残る、布田、染地、といった地名が当時の人々の生活を象徴的にうつしだしている。更に江戸時代には、甲州街道（国道20号）沿いに宿場が設けられ、「布田五宿の貸坐敷」として当時はかなり有名であった。

現在の調布市は、副都心新宿から西へ15km、私鉄（京王線）で15分の位置にあり、東西に京王線と甲州街道（国道20号）が、中央自動車道が、ほぼ北東から西南にかけて横断しており、典型的な近郊住宅都市である。地形は、南端の多摩川附近の低地から北に向うに従って高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地の上に広がり、深大寺附近は、武蔵野の面影を残す絶好の住宅地である。

面積 21.79 km<sup>2</sup>  
 （東西約7km 南北約5.7km）

位置 東経139度32分 北緯35度38分

## 1. 人口

### (1) 町別人口

人口の分布状況を町別にみると、甲州街道（国道20号）と、それに平行して走る私鉄（京王線）に添って市街地を形成している地域（小島町、布田、国領町、仙川町等）と、新らしく集団住宅の建設によって形成された住宅地域（染地、西つつじヶ丘、緑ヶ丘等）に大別することができるが、近年は、首都圏内都市に共通する宅地化の波にさらされ、道路の整備とバス路線の充実によって、人口分布も全市的に拡大されつつある。

町名	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
小島町	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
布田	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
国領町	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
仙川町	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
染地	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
西つつじヶ丘	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
緑ヶ丘	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210
計	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000

町丁別世帯と人口 表( I-1-(1) )

町名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (1km <sup>2</sup> :人)
総数	6,681	176,149	90,612	85,537	21.79	8,084
飛田給1丁目	833	2,159	1,102	1,057	0.246	8,776
飛田給2丁目	728	1,781	913	868	0.259	6,876
飛田給3丁目	396	1,101	576	525	0.246	4,476
西町	1	1	1	0	1.123	1
野水1丁目	15	50	24	26	0.354	141
野水2丁目	-	-	-	-	0.092	-
上石原1丁目	1,182	3,029	1,556	1,473	0.263	11,517
上石原2丁目	828	2,052	1,060	992	0.217	9,456
上石原3丁目	981	2,291	1,320	971	0.295	7,766
下石原1丁目	823	2,206	1,133	1,073	0.219	10,073
下石原2丁目	831	1,995	1,066	929	0.175	11,400
下石原3丁目	1,111	2,646	1,398	1,248	0.263	10,061
富士見町1丁目	488	1,421	724	697	0.180	7,894
富士見町2丁目	1,050	2,824	1,459	1,365	0.216	13,074
富士見町3丁目	734	1,910	996	914	0.216	8,843
富士見町4丁目	912	2,432	1,294	1,138	0.289	8,415
調布ヶ丘1丁目	481	1,156	560	596	0.214	5,402
調布ヶ丘2丁目	576	1,446	770	676	0.115	12,574
調布ヶ丘3丁目	1,220	2,512	1,259	1,253	0.237	10,599
調布ヶ丘4丁目	429	1,138	592	546	0.106	10,736
小島町1丁目	761	2,072	1,017	1,055	0.167	12,407
小島町2丁目	1,018	2,547	1,267	1,280	0.207	12,304
小島町3丁目	1,417	3,627	1,852	1,775	0.293	12,379
下布田町	71	231	119	112	0.026	8,885
布田1丁目	452	1,194	602	592	0.091	13,121
布田2丁目	1,048	2,614	1,341	1,273	0.138	18,942
布田3丁目	460	1,078	562	516	0.159	6,780
布田4丁目	411	865	438	427	0.113	7,655
布田5丁目	639	1,580	794	786	0.145	10,897
布田6丁目	355	881	451	430	0.173	5,092
染地1丁目	305	931	495	436	0.193	4,824
染地2丁目	787	2,145	1,146	999	0.344	6,235
染地3丁目	3,115	9,812	4,899	4,913	0.466	21,056
多摩川1丁目	477	1,520	774	746	0.232	6,552
多摩川2丁目	209	563	305	258	0.206	2,733
多摩川3丁目	1,150	2,793	1,510	1,283	0.230	12,143
多摩川4丁目	290	748	372	376	0.196	3,816

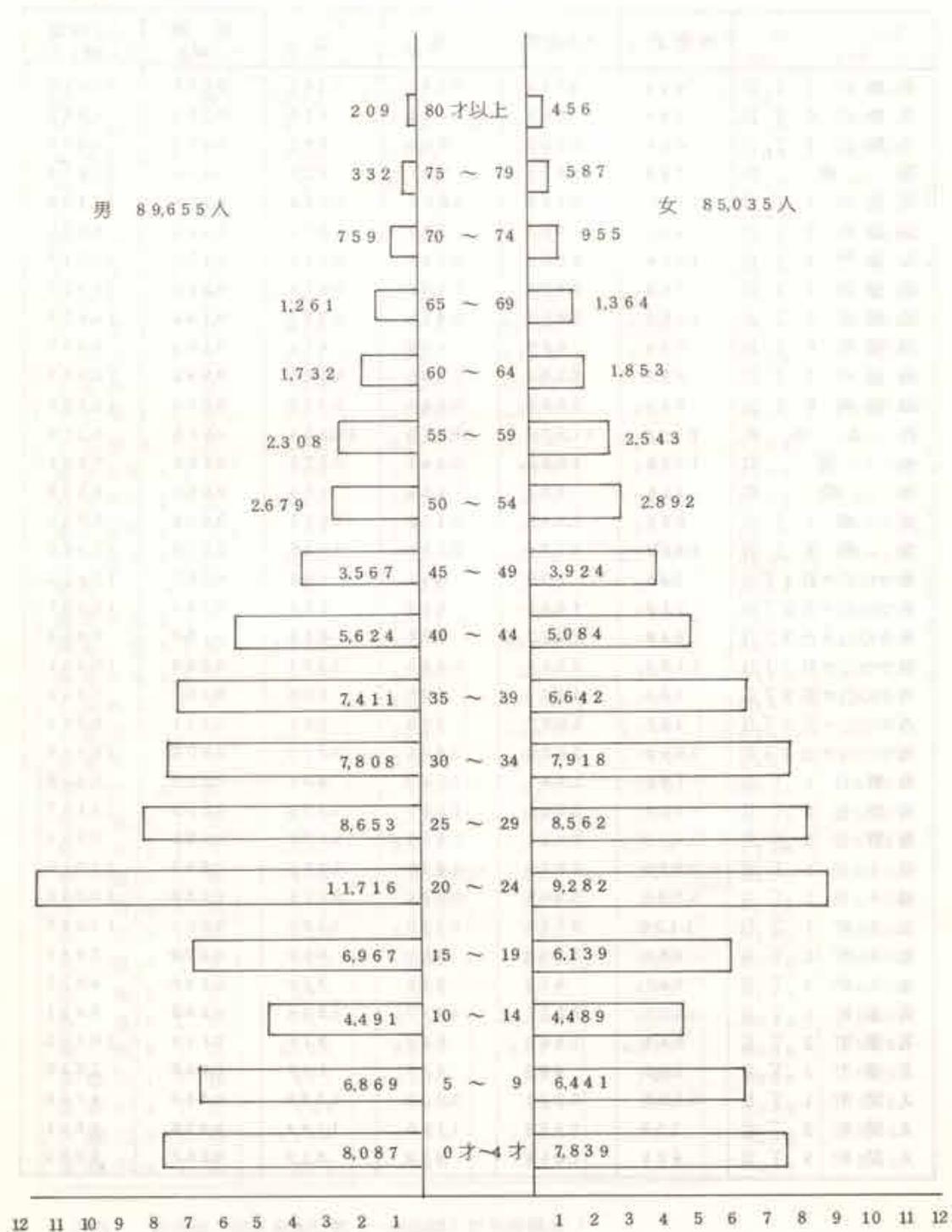
資料：市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」

(注) 面積総数には河川敷等の面積 1.120 及び金子町 0.009 を含む。

56年1月1日

	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (1km <sup>2</sup> :人)
多摩川5丁目	910	2,344	1,183	1,161	0.098	23,918
多摩川6丁目	284	882	472	410	0.151	5,841
多摩川7丁目	454	1,202	609	593	0.175	6,869
国領町	728	1,923	997	926	0.174	11,052
国領町1丁目	1,232	3,182	1,600	1,582	0.186	17,108
国領町2丁目	207	565	294	271	0.111	5,090
国領町3丁目	1,504	4,222	2,133	2,089	0.178	23,719
国領町4丁目	765	2,185	1,106	1,079	0.200	10,925
国領町5丁目	1,160	2,852	1,455	1,397	0.195	14,626
国領町6丁目	330	888	469	419	0.105	8,457
国領町7丁目	958	2,330	1,185	1,145	0.231	10,087
国領町8丁目	839	2,597	1,260	1,337	0.200	12,985
深大寺町	7,134	21,229	10,975	10,254	4.106	5,170
佐須町	1,768	4,823	2,447	2,376	0.686	7,031
柴崎町	116	282	159	123	0.065	4,338
柴崎1丁目	980	2,248	1,192	1,056	0.252	8,921
柴崎2丁目	1,470	4,196	2,158	2,038	0.270	15,540
東つつじヶ丘1丁目	386	839	457	382	0.067	12,522
東つつじヶ丘2丁目	718	1,687	853	834	0.164	10,287
東つつじヶ丘3丁目	648	1,722	878	844	0.190	9,063
西つつじヶ丘1丁目	1,102	2,774	1,423	1,351	0.268	10,351
西つつじヶ丘2丁目	466	1,277	609	668	0.167	7,647
西つつじヶ丘3丁目	467	1,077	573	504	0.111	9,703
西つつじヶ丘4丁目	2,690	7,826	3,956	3,870	0.402	19,468
菊野台1丁目	792	1,881	1,000	881	0.200	9,405
菊野台2丁目	1,159	2,763	1,389	1,374	0.210	13,157
菊野台3丁目	1,452	2,620	1,492	1,128	0.285	9,193
緑ヶ丘1丁目	1,060	2,879	1,426	1,453	0.250	11,516
緑ヶ丘2丁目	1,739	5,309	2,532	2,777	0.330	16,088
仙川町1丁目	1,120	2,705	1,340	1,365	0.207	13,068
仙川町2丁目	584	1,350	686	664	0.170	7,941
仙川町3丁目	247	676	348	328	0.136	4,971
若葉町1丁目	1,135	2,537	1,333	1,204	0.269	9,431
若葉町2丁目	641	1,662	846	816	0.154	10,792
若葉町3丁目	168	423	233	190	0.149	2,839
入間町1丁目	1,633	3,321	2,033	1,288	0.340	9,768
入間町2丁目	778	2,309	1,165	1,144	0.338	6,831
入間町3丁目	411	1,211	599	612	0.167	7,251

年齢（5歳階級）別人口の構成 表〔1-1-(2)〕

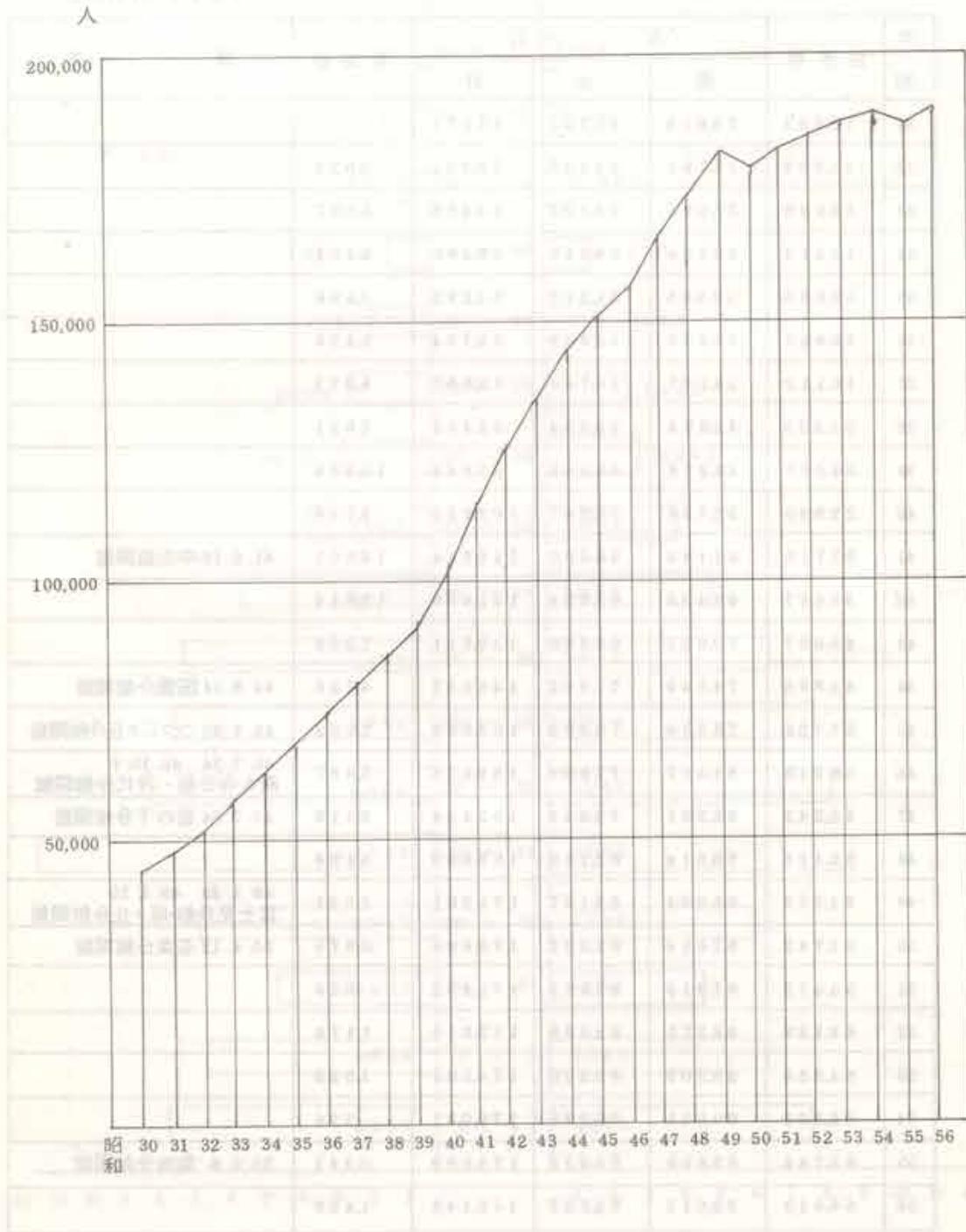


調布市の年別世帯数と人口 表〔1-1-(3)〕

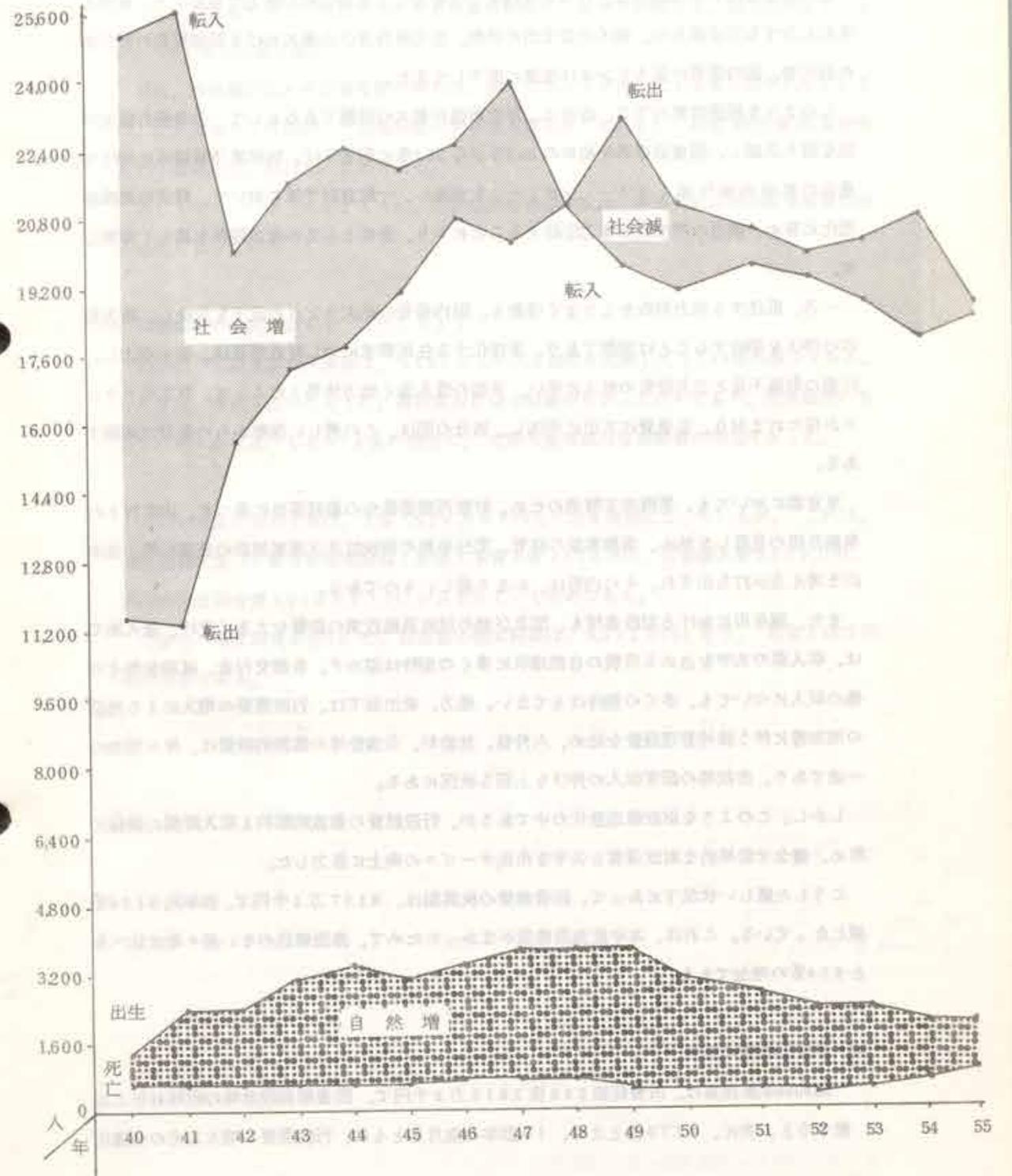
(各年1月1日現在)

年別	世帯数	人口			増加数	備考
		男	女	計		
31	10,863	23,816	23,255	47,071		
32	11,890	25,783	25,208	50,991	3,920	
33	12,909	27,594	26,904	54,498	3,507	
34	14,413	30,584	29,315	59,899	5,401	
35	15,666	32,385	31,910	64,295	4,396	
36	16,853	35,425	34,369	69,794	5,499	
37	18,112	39,107	36,760	75,867	6,073	
38	21,229	42,854	40,634	83,488	7,621	
39	24,003	48,278	45,566	93,844	10,356	
40	27,859	52,736	50,247	102,983	9,139	
41	32,715	61,145	58,499	119,644	16,661	41. 6. 10. 中央館開館
42	39,667	67,434	65,024	132,458	12,814	
43	42,007	70,951	68,860	139,811	7,353	
44	44,880	74,545	71,992	146,537	6,726	44. 8. 14. 国領分館開館
45	55,726	78,336	75,203	153,539	7,002	45. 7. 20. つつじヶ丘分館開館
46	58,248	81,417	77,609	159,026	5,487	46. 7. 24. 46. 10. 1. 深大寺分館・神代分館開館
47	60,242	83,201	79,243	162,444	3,418	47. 7. 24. 宮の下分館開館
48	62,428	86,514	82,116	168,630	6,186	
49	63,359	88,094	83,187	171,281	2,651	49. 7. 20. 49. 7. 20. 富士見分館・緑ヶ丘分館開館
50	63,742	87,684	82,922	170,606	△675	50. 4. 12. 若葉分館開館
51	53,479	87,819	83,613	171,432	826	
52	64,138	88,272	84,338	172,610	1,178	
53	64,936	89,305	85,200	174,505	1,895	
54	65,398	89,806	85,225	175,031	526	
55	65,746	89,655	85,035	174,690	△341	55. 6. 6. 染地分館開館
56	66,819	90,612	85,537	176,149	1,459	

調布市人口グラフ 表〔I-1-(4)〕



人口動態の推移 表〔I-1-(5)〕



## 2. 財 政

昭和55年度のわが国経済は、石油産油国間の情勢悪化と原油価格の値上げ等により、景気の先行に対する不安感から、個人消費支出の停滞、住宅投資及び企業における設備投資の伸び率の鈍化等、国内需要の拡大テンポは急速に低下してきた。

このような経済情勢の下で、政府は、財政再建が最大の課題であるとして、公債発行額を可能な限り圧縮し、国債依存率を前年の33.5%から26.2%に引き下げ、56年度予算編成に向けて、歳出の事前点検作業（サマー・レビュー）を実施し、一般会計予算において、経費の節減合理化に努め、歳出の増加額を極力圧縮することにより、全体としての歳出規模を厳しく抑制した。

一方、低迷する地方財政をとりまく情勢も、国内需要の拡大テンポの低下を反映し、地方税収の伸びを期待することは困難であり、多様化する住民要求に対し財政需要は、益々増大し、巨額の財源不足と公共投資の拡大に伴い、多額の借入金（地方債等）によって、収支のバランスが保たれており、公債費は大巾に増加し、当分の間は、この厳しい情勢からの脱却は困難である。

東京都においても、累積赤字解消のため、財政再建委員会の最終答申に基づき、市町村との事務分担の見直しを始め、事務事業の移管、委任事務の再検討及び高率補助の見直し等、基本的な考え方が打ち出され、その内容は、かなり厳しいものである。

また、調布市における財政事情も、国及び都の財政再建政策の影響を大きく受け、歳入面では、収入源の大半を占める市税の自然増収に多くの期待は望めず、各種交付金、補助金等その他の収入についても、多くの期待はもてない。他方、歳出面では、行政需要の増大による施設の増加等に伴う維持管理経費を始め、人件費、扶助料、公債費等の義務的経費は、年々増加の一途であり、市税等の経常収入の伸びを上回る状況にある。

しかし、このような財政構造悪化の中であるが、行政経費の徹底的節約と収入財源の確保に努め、健全で効果的な財政運営と公平な市民サービスの向上に努力した。

こうした厳しい状況下において、図書館費の決算額は、9,197万1千円で、前年比31.86%減となっている。これは、本年度施設建設がなかったため、施設建設のない前々年に比べると9.74%の増加である。

### (1) 年度別決算の推移

昭和55年度決算は、市費総額268億7,612万2千円で、図書館開設当時の昭和41年と比較すると、実に、12.73倍となり、10数年の歳月とともに、行政需要の増大とその多様化

は、首都圏都市として急激な発展を示している。

また、決算額の中で、市費に占める教育費の割合は、前年に比較して、額では増えているが、19.1%と同率である。

更に、教育費に占める図書館費の割合は、前年の2.9%に比べて1.8%と落ち込んでいるが、これは本年6月開設した染地分館の図書購入費をはじめとした、初度調弁費用を前年度に予算補正し、執行したためである。

表〔I-2-1(1)〕に示すように、図書館施設建設年度は、教育費に占める図書館費の割合は高くなっている。

### (2) 図書館費の内訳 表〔I-2-1(2)〕

昭和55年度図書館費決算額は、9,197万1千円と前年に比較して31.86%の減少である。

これは、先にも述べたように、施設建設に係る経費がなかったためであり、施設建設のなかった前々年と比べると9.74%の増加で、光熱水費等維持管理経費の増加であった。

昭和56年度の当初予算は、2億7,524万5千円と大巾な増加になっているが、これは、基本計画に基づく新分館建設経費（新築工事費1億4,500万円、図書購入費2,500万円、備品等初度調弁費1,212万5千円）が含まれているためである。

これらの事業経費を差引いた、図書館の経常経費は、9,312万円となり、前年とほぼ同額の予算である。

年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度	昭和53年度	昭和54年度	昭和55年度
図書館費	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
施設建設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
維持管理経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
初度調弁費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

年度別決算額の推移 表〔I-2-(1)〕

科目	年度	40 ※	41 ※	43	44	45	46	47
市費総額		1,729,966	2,111,464	3,081,734	3,923,523	6,114,405	7,675,139	11,677,143
指数			100	146	186	290	363	553
教育費		468,770	486,168	711,136	1,002,093	1,512,054	1,915,678	2,355,806
指数			100	146	206	311	394	485
市費に占める割合			23.0%	23.1%	25.5%	24.7%	25.0%	20.2%
図書館費		18,960	5,914	16,578	44,412	48,253	45,272	34,140
(図書費)			2,044	3,326	4,787	5,255	12,029	15,435
(建設費)		17,348	0	9,120	3,774	30,880	17,800	0
(その他)			3,870	4,132	35,851	12,118	15,443	18,704
指数			100	280	751	816	766	577
教育費に占める割合			1.2%	2.3%	4.4%	3.2%	2.4%	1.4%
人口		102,983	119,644	139,811	146,537	153,539	159,026	162,444
指数			100	117	122	128	133	136
人口1人当たり市費		16,798	17,647	22,042	26,771	39,830	48,263	69,247
同教育費		4,552	4,063	5,086	6,836	9,850	12,046	13,970
同図書館費		184	49	118	303	314	285	202
同図書購入費			17	24	33	34	75	92

※ 図書館費に職員の給与等人員費は含まれていない。  
 ※ 人口にその年度の1月1日現在のものとする。  
 ※ 人口1人あたりの金額は単位円で示す。  
 ※ 40、41年度は開館準備年度と開館年度

(単位 千円)

	48	49	50	51	52	53	54	55
	12,832,627	14,619,067	16,440,767	18,127,507	20,942,418	21,746,176	24,331,014	26,876,122
	608	692	778	859	992	1,030	1,153	1,273
	4,371,727	4,090,834	5,484,729	4,196,469	3,480,825	4,532,321	4,647,420	5,126,437
	899	841	1,128	863	716	932	956	1,054
	34.0%	28.0%	33.3%	23.1%	16.6%	20.8%	19.1%	19.1%
	97,698	173,055	64,615	53,695	68,539	83,015	134,977	91,971
	208,78	40,083	26,225	17,577	20,227	22,004	55,242	35,314
	53,287	100,689	0	0	0	0	0	0
	235,33	32,283	38,390	36,118	48,312	61,011	79,735	56,657
	1,652	2,926	1,092	908	1,159	1,404	2,283	1,555
	2.2%	4.2%	1.1%	1.3%	2.0%	1.8%	2.9%	1.8%
	168,630	171,281	170,606	172,610	174,505	175,031	174,690	176,149
	141	143	143	144	146	146	146	147
	749,21	85,689	95,902	105,020	120,010	124,242	139,281	152,576
	25,524	23,978	31,993	24,311	19,947	25,894	26,603	29,103
	570	1,014	376	311	393	474	772	522
	122	235	152	102	116	126	316	200

単位  
円

図書館費内訳表 表(1-2-(2))

( )内は内訳

年度	51年度		52年度		53年
	決算額	百分比	決算額	百分比	決算額
報酬	288,000	0.54%	348,000	0.51%	384,000
賃金	3,147,572	5.86	3,462,609	5.05	3,672,109
報償費	1,168,800	2.18	1,315,600	1.92	1,413,200
旅費	186,620	0.35	235,080	0.35	286,920
交際費	10,000	0.02	10,000	0.01	10,000
一般需用費	14,128,438	26.31	15,758,729	23.00	16,522,551
食糧費	28,910	0.05	28,200	0.04	29,930
役務費	790,301	1.47	1,058,760	1.54	1,022,400
委託料	12,026,788	22.40	12,071,776	17.61	12,982,722
使用料及び賃借料	243,090	0.45	288,000	0.42	299,650
工事請負費	1,415,500	2.64	9,954,460	14.53	20,639,900
原材料費	11,480	0.21	82,600	0.12	122,350
備品購入費	20,035,157	37.32	23,862,169	34.82	25,548,934
(図書購入費)	(17,577,057)	(32.74)	(20,226,769)	(29.51)	(22,044,384)
(図書用備品費)	(494,000)	(0.92)	(1,356,000)	(1.98)	(1,266,000)
(視聴覚器材)	(1,800,000)	(3.35)	(2,252,000)	(3.28)	(2,277,200)
(管理用他)	(164,100)	(0.31)	(274,000)	(0.40)	(135,000)
負担金及び交付金	104,080	0.19	54,080	0.07	71,020
補償補填及び賠償金	0		0		0
投資及び出資金	0		0		0
公課費	7,000	0.01	8,800	0.01	8,800
合計	57,695,056	100	68,538,863	100	83,014,486

(単位 円)

年度	54年度		55年度		56年度当初予算
	百分比	決算額	百分比	決算額	
	0.46%	363,000	0.27%	187,500	450,000
	4.42	14,700	0.01	21,000	26,000
	1.70	2,408,900	1.78	2,848,480	2,946,000
	0.35	309,180	0.23	283,630	335,000
	0.01	10,000	0.01	10,000	
	19.90	17,926,003	13.29	23,156,119	23,436,000
	0.04	29,800	0.02	39,930	50,000
	1.23	1,314,220	0.97	1,256,754	1,867,000
	15.64	17,801,465	13.19	16,607,244	21,961,000
	0.36	296,350	0.22	404,950	424,000
	24.86	25,981,000	19.25	7,190,600	15,250,000
	0.15	126,620	0.09	1,274,200	150,000
	30.78	68,186,199	50.51	39,727,784	70,800,000
	(26.51)	(55,241,399)	(40.92)	(35,313,669)	(58,300,000)
	(1.53)	(562,600)	(0.42)	(251,000)	1,000,000
	(2.74)	(1,841,250)	(1.36)	(2,113,000)	(2,300,000)
	(0.002)	(10,540,950)	(7.81)	(2,050,115)	920,000,000
	0.09	70,880	0.05	100,530	101,000
		0		0	30,000
		129,090	0.10	0	160,000
	0.01	8,800	0.01	8,800	9,000
	100	13,497,6207	100	91,970,741	275,245,000

## II 図書館の概況

昭和41年に調布市立図書館（現在の中央館）が開館してから調布市における図書館活動がはじまった。昭和44年には、分館第一号の国領分館が開館し、以後年次的に分館を開館し、現在は中央館を含め10館をかぞえるに至った。

この分館網システムは、人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館。の三原則を満たすように計画され、今年度染地分館が開設され、全市の約90%が網羅されるに至った。このあとの未設置地区は佐須地区のみとなり、分館網の完成もまじかとなった。

現在残されている大きな課題としては、新中央館の早期実現である。中央館としての機能が全く出来なくなった現中央館にかわって、10の分館の中核機能を果たすべく新中央館が完成されたとき、調布市立図書館は、又新しい第一歩を踏み出すことになるといえる。

### 1. 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、自立した市民の連帯と地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開していく。

- (1) 買い物カゴを下げた誰れでも気軽に立ち寄れる図書館づくりを目指し、いつでも、どこでも、だれでもが自由に図書館サービスを受けられる様にサービスの拠点を広げていく。
- (2) 座して利用を待つという静態的な活動に終始することなく積極的に図書館側から市民に働きかける動態的な図書館活動を目指す。
- (3) 子どもに良い読書環境を整備するため、各館に独立した児童室を設け専任の職員を配置し館内・館外に対し、あらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (4) 市民の身近かなところで文化的事業（講座、講演会、著者を囲む読書会、座談会、名画鑑賞会等）を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (5) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、種々の機会をとらえて組織的に研修を行い職員の資質の向上をはかる。

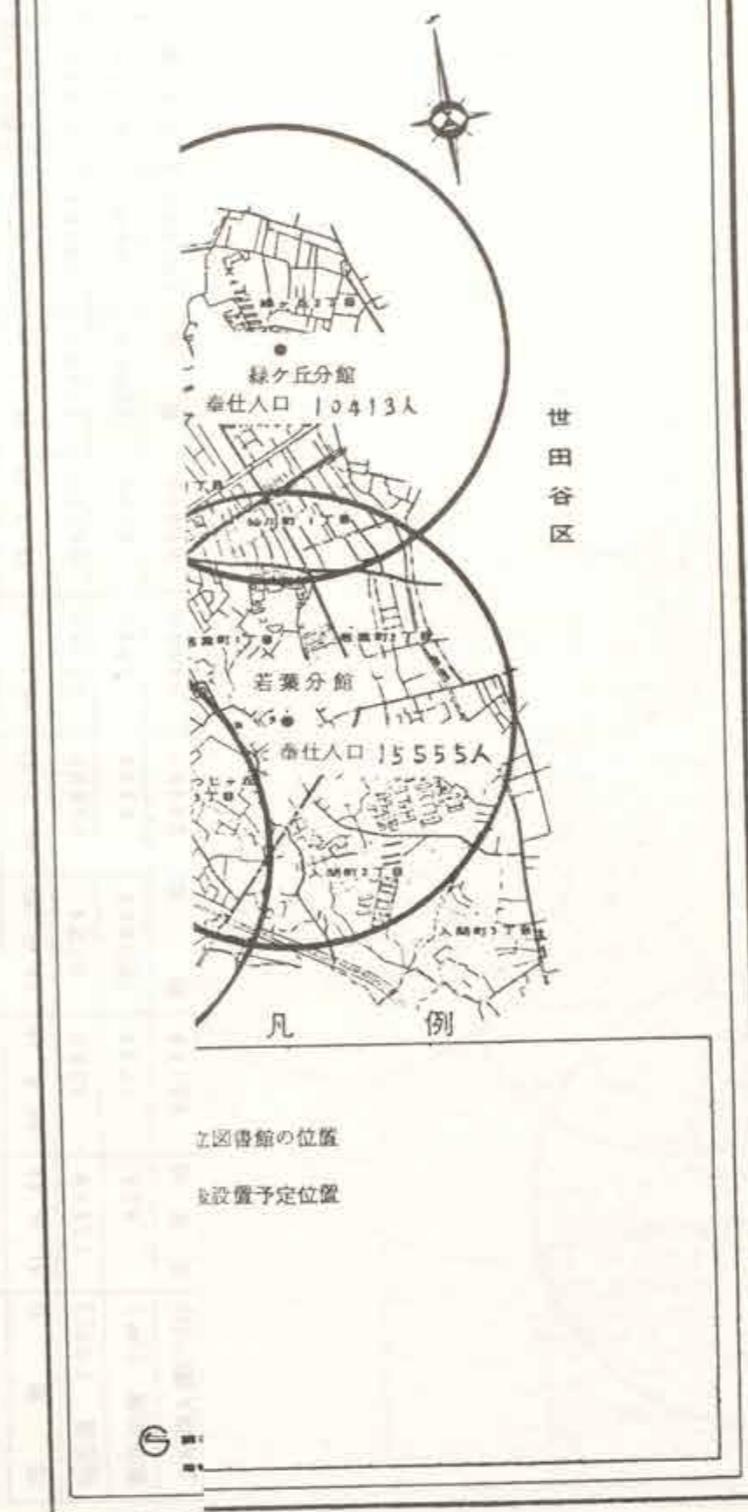
### 2. 図書館配置図

基本計画に基づいて配置された各分館ごとに奉仕対象地域を設定すると、図〔II-2-1〕図書館配置図〕のようになる。本年度染地分館の開館により計画の約90%が充足され、佐須地区を残すだけとなった。

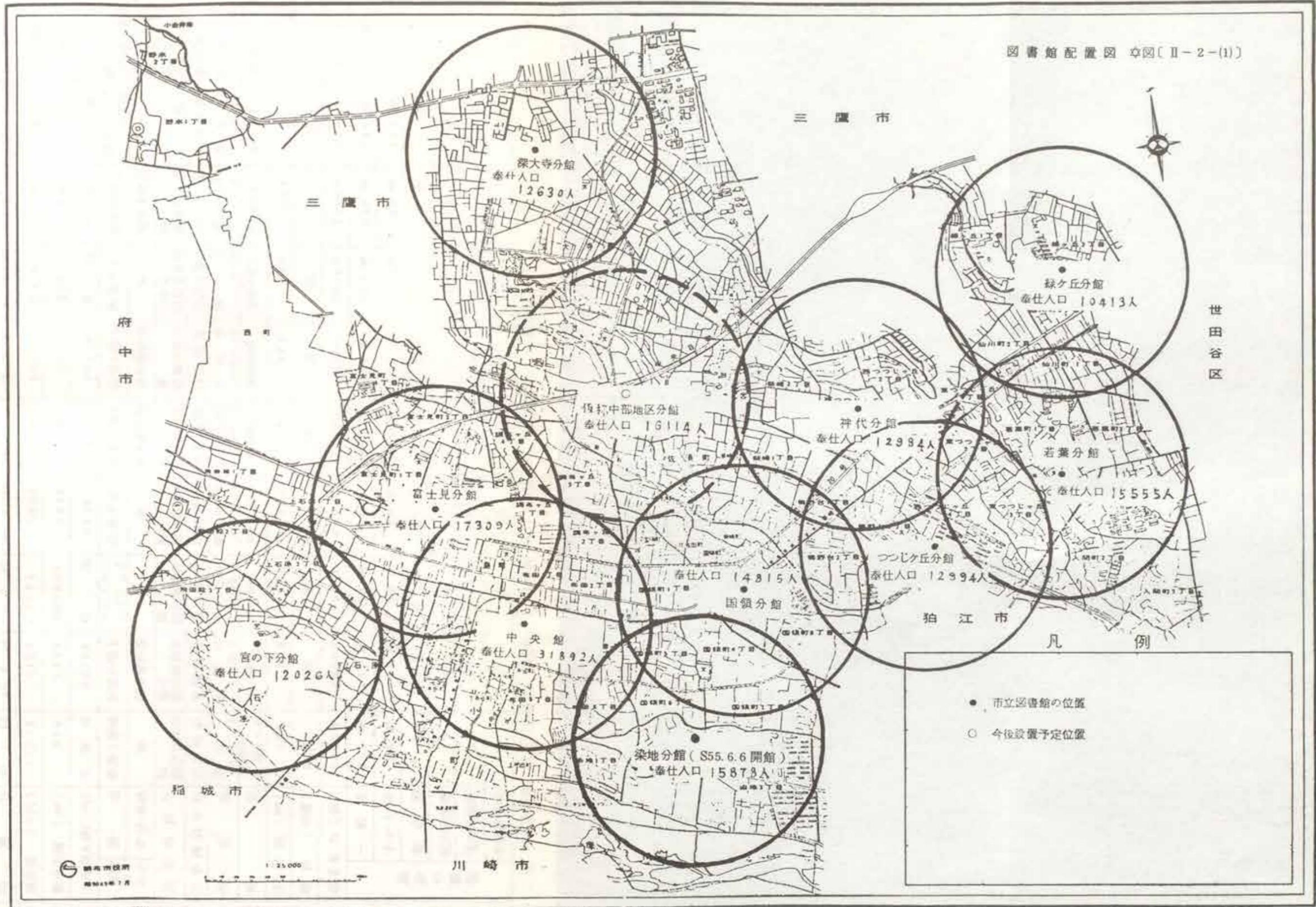
### 3. 各館別施設概況

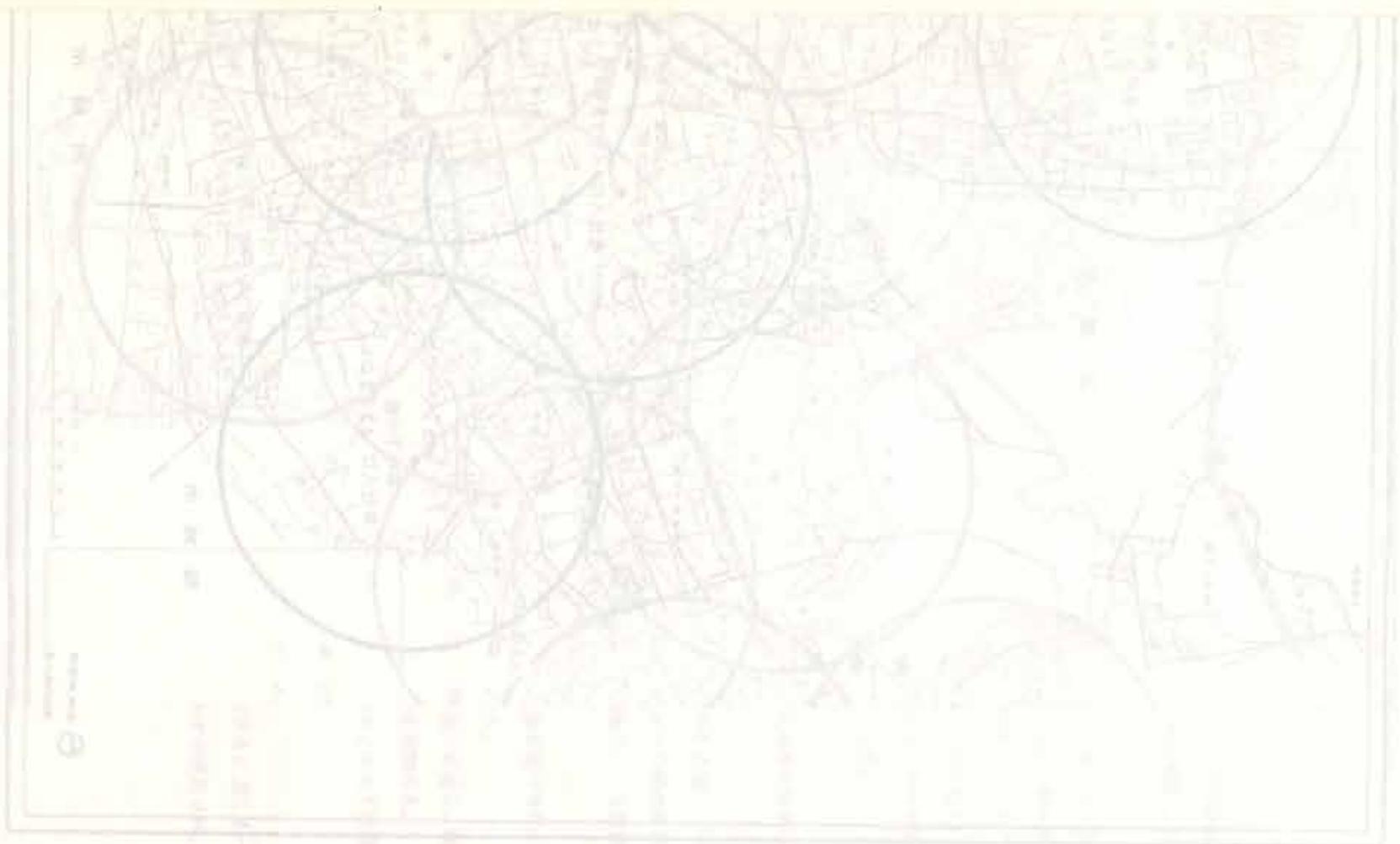
各館の施設は、表〔II-3-1〕のようになっている。

図書館配置図 図〔II-2-1〕



図書館配置図 幸図〔II-2-(1)〕





各館別施設状況

各館別施設概況 表(Ⅱ-3-(1))

昭和56年3月31日現在

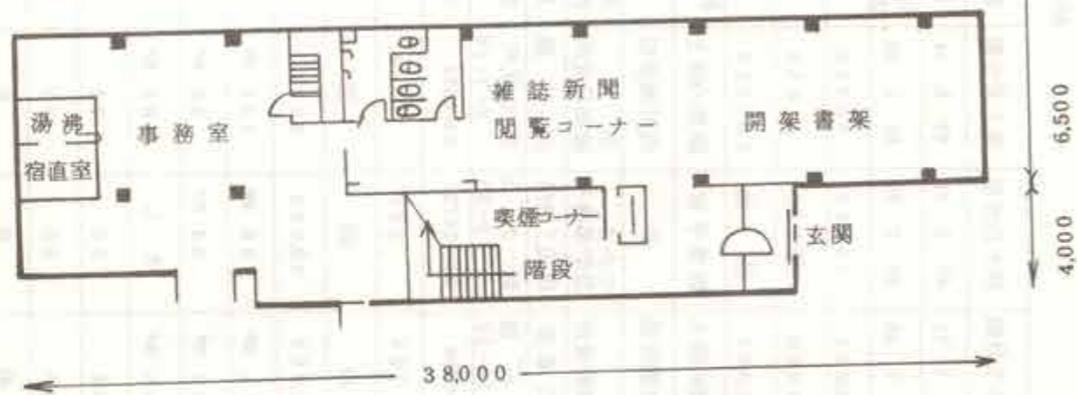
区分	館別	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館
竣工年月日		41. 3. 31	44. 3. 31	45. 3. 28	46. 2. 28	46. 3. 31	47. 3. 31	49. 3. 31	49. 3. 31	50. 3. 31	55. 5. 19
開館日		41. 6. 10	44. 8. 14	45. 7. 20	46. 7. 24	46. 10. 1	47. 7. 24	49. 7. 20	49. 7. 20	児童室50.4.12 成人室50.7.5	55. 6. 6
建設費(千円)		17,348	9,120	3,774	13,800	17,080	18,000	30,190	30,793	7,765.4	東京都負担
敷地面積(m <sup>2</sup> )		628	1,723	(借)269.8	826.2	1,980	2,000	(借)800	1,653	8,786.4	1,644
土地購入費(千円)		市有地	53,100	借地	27,497	84,000	80,000	借地	162,000	市有地	借地
建物の造り	構造	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分
	併設・単独	単	保育園併設	単	単	保育園併設	保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター都営住宅併設
設計事務所		和設計事務所	桜井設計事務所	和設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所	葵建築研究所	つかさ設計事務所	葵建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター
工事請負会社		石原建設	高尾建設	内村建設	増岡建設	増岡建設	白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設
所在地		布田 4-17-5	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-23-6	深大寺町 2266-14	西つつじヶ丘 1-40-5	上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1
電話		88-5111 内483~4	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	300-7672	85-4376	309-3411	88-8393
床面積(m <sup>2</sup> )		609	304	113	257	339	324	240	324	516	290(専) 192(共)
職員(司書)		9(6)	(3)	(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	(2)	(5)	(3)
蔵書能力(冊)		50,000	30,000	10,000	24,000	26,000	23,000	20,000	20,000	34,000	35,000
施設の概況	一般室	230 m <sup>2</sup>	175 m <sup>2</sup>	26 m <sup>2</sup>	90 m <sup>2</sup>	126 m <sup>2</sup>	111 m <sup>2</sup>	120 m <sup>2</sup>	136 m <sup>2</sup>	146 m <sup>2</sup>	153 m <sup>2</sup>
	子ども室	63 m <sup>2</sup>	71 m <sup>2</sup>	52 m <sup>2</sup>	63 m <sup>2</sup>	72 m <sup>2</sup>	56 m <sup>2</sup>	64 m <sup>2</sup>	56 m <sup>2</sup>	123 m <sup>2</sup>	105 m <sup>2</sup>
	集会室	なし	なし	なし	28 m <sup>2</sup>	52 m <sup>2</sup>	66 m <sup>2</sup>	なし	63 m <sup>2</sup>	78 m <sup>2</sup>	なし
	成人用座席	60	30	4	24	30	32	20	24	24	12
	児童用座席	30	30	(18)	30	30	30	30	30	40	12
	冷暖房設備	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有

※ 中央館職員 15人(内訳) 管理職 1 事務職 6 司書 6 技能職 1 警備員 1

中央館 施設平面図(縮尺1/300)

(1階)

1階 床面積約 381.8m<sup>2</sup>

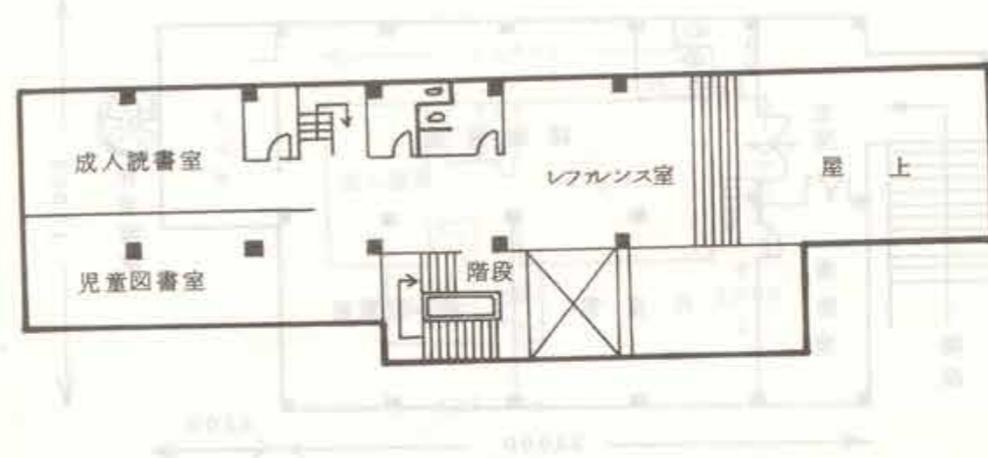


蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 1連 7段 2台 " 2連 7段 14台 " 4連 7段 4台 複式 2連 7段 1台 " 3連 7段 14台
	集密書架	単式 1連 7段 1台 複式 1連 7段 5台
	雑誌用書架	3 8誌用 2台 2 4誌用 2台
	パンフレット用書架	6段 1台 5段 1台 スチール製 6段 1台
		新聞架 7段 3台
		展示用書架

(2階)

2階 床面積約 227.5m<sup>2</sup>

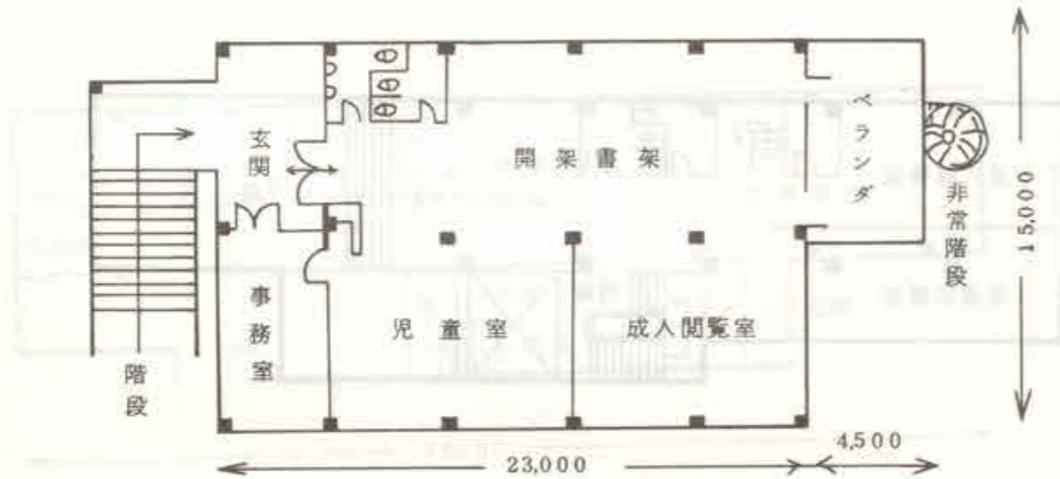


蔵書能力

区分	形式	台(連)数
児童用	木製書架	3列5段 9台
		2列5段(傾斜) 1台
		2列3段 6台
		2列3段(傾斜) 3台
		2列2段 1台
		4列4段 2台
絵本用書架	1列2段 2台	
	雑誌用差込書架 2列5段 1台	

国領分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 304㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 3 連 6 段	1台
		複式 3 連 6 段	11台
		単式 2 連 7 段	3台
	木製書架	複式 2 連 6 段	2台
		中置 4 連 3 段	2台
		雑誌用書架 3 8 誌用	1台
		パンフレット書架	2台
新聞架	6 紙用	1台	
木製低書架	(特) 2 連 3 段	1台	
児童用	木製書架	2 列 5 段	1台
	"	3 列 5 段	8台
	"	(特) 2 連 3 段	4台
	"	4 連 3 段	1台
	"	低書架 2段W2200	2台
	絵本用書架	差込形 2 連 5 段	1台

つつじヶ丘分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 113㎡

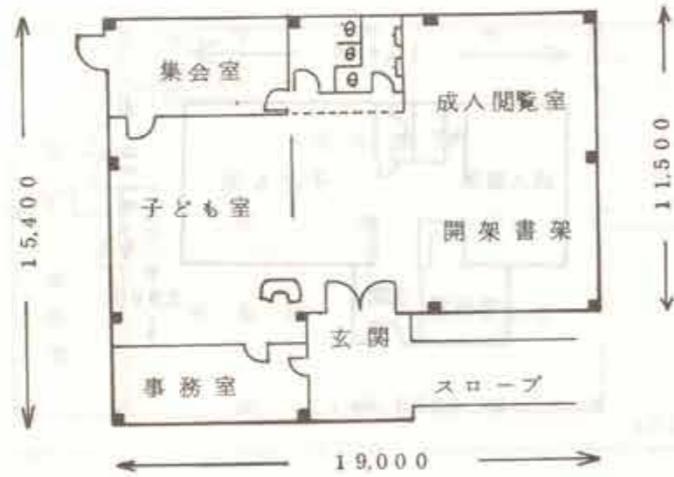


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 2 連 6 段	2 台
		単式 3 連 6 段	3 台
		複式 2 連 6 段	2 台
		木製書架	低書架
児童用	木製書架	雑誌用書架 3 6 誌用	1 台
		パンフ用書架	1 台
児童用	木製書架	3 列 5 段	6 台
		低書架 2 連 3 段	2 台
	スチール書架	絵本用書架	2 台
		単式 5 連 6 段	1 台
		単式 2 連 6 段	1 台

深大寺分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 249㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	スチール書架	単式 6連 7段	2台
		" 2連 4段	4台
		" 1連 4段	1台
	雑誌用書架	複式 3連 7段	8台
		38誌用	1台
		W900	1台
新聞架	6紙用	1台	
児童用	木製書架	3列 5段	8台
		低書架 2連 4段	3台
		展示式複式 2連 2段	2台

神代分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 339㎡

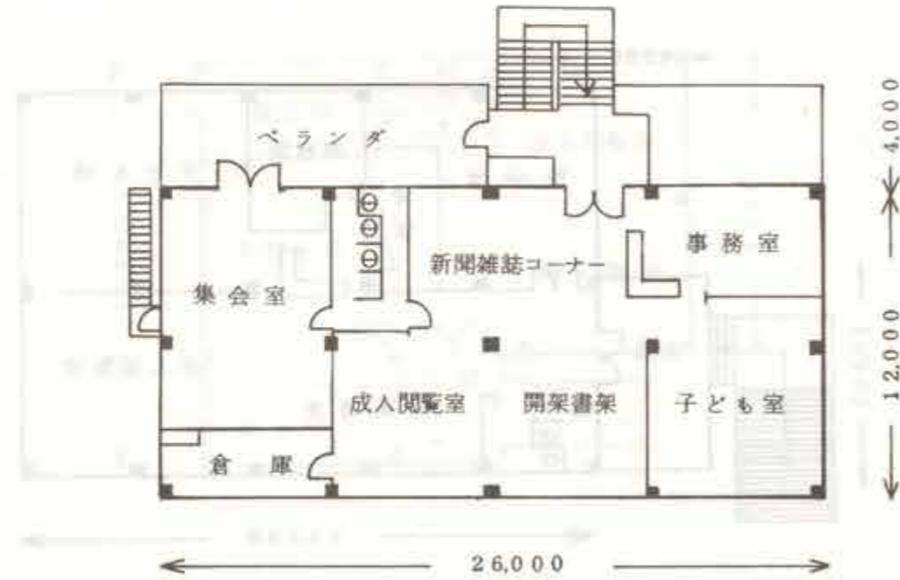


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数	
成人用	スチール書架	単式 2連 7段	3台	
		" 2連 6段	1台	
		" 2連 5段	3台	
		" 2連 4段	2台	
		複式 4連 7段	7台	
	展示用書架	W1800	1台	
	雑誌用書架	38誌用	1台	
	新聞架	6紙用	1台	
児童用	木製書架	3列 5段	8台	
		2列 5段	1台	
		低書架 4連 3段	2台	
	絵本用書架	上2段展示用	2連	2台
		下1段絵本用		

宮の下分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 324㎡



蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人用	スチール書架 単式 4連 7段	1台
	" 3連 7段	1台
	複式 6連 7段	4台
	" 5連 7段	1台
	木製書架 6連 6段	1台
	展示用書架 W 1800	1台
児童用	雑誌用書架 38誌用	1台
	パンフ用書架	1台
	新聞架 6紙用	1台
	木製書架 2連 5段	3台
	木製書架 2連 4段	5台
児童用	木製書架 2連 2段	1台
	木製書架 3連 2段	2台
	絵本用書架 中置複式 2連 3段	1台
児童用	絵本用書架 上2段展示用 複式 2連	1台
	絵本用書架 下1段絵本用	1台

緑ヶ丘分館 施設平面図 (縮尺1/300)

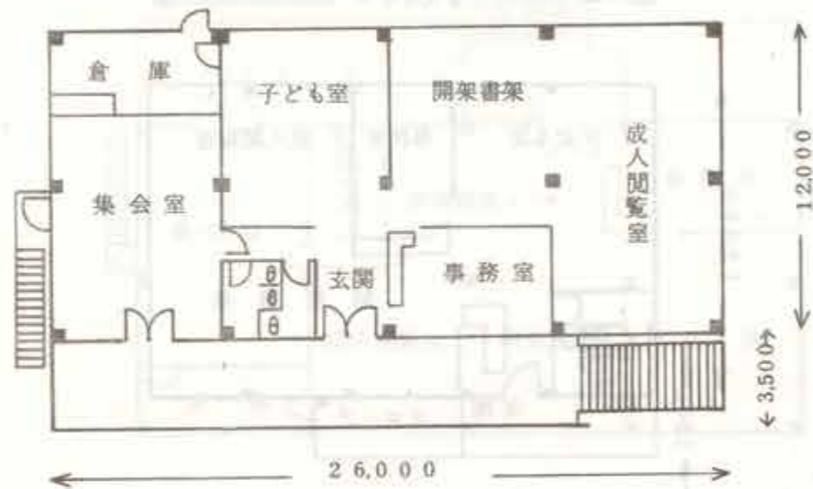
床面積約 240㎡



蔵書能力

区分	形式	台(連)数
成人用	スチール書架 単式 4連 7段	1台
	複式 4連 7段	4台
	" 3連 7段	3台
	木製書架 2連 3段	2台
	展示用書架 W 1800	1台
	雑誌用書架 38誌用	1台
児童用	パンフ用書架	1台
	新聞架 6紙用	1台
	木製書架 3列 5段	5台
	木製書架 2列 6段	1台
	木製書架 1列 5段	1台
児童用	絵本用書架 低書架 2連 4段	4台
	絵本用書架 中置 2連 3段	2台

富士見分館 施設平面図 (縮尺1/300)  
床面積約 324㎡

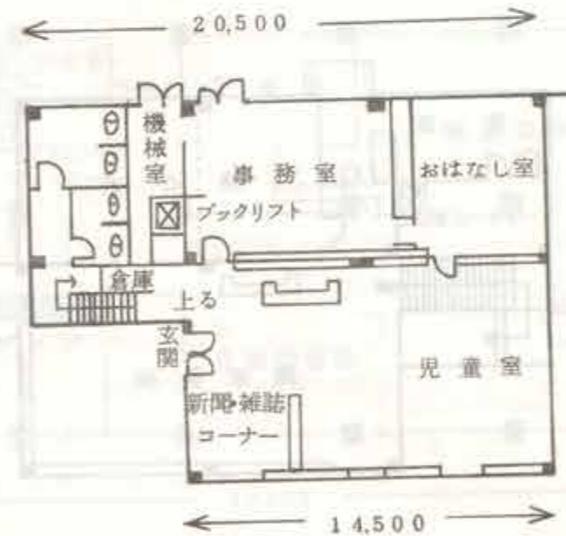


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	複式 3連 7段	3台
		2連 7段	7台
		単式 5連 7段	1台
		5連 5段	1台
	展示用書架	W 900	1台
	雑誌用書架	2誌用	3台
児 童 用	木製書架	3列 5段	2台
		2列 5段	3台
		2連 4段(傾斜)	2台
		2連 5段(傾斜)	3台
	絵本用書架	上1段展示用 下2段絵本用	2台
	パンフ用書架	5紙用	1台
	新聞架	5紙用	1台

若葉分館 施設平面図 (縮尺1/300)  
床面積約 255.8㎡

1 階

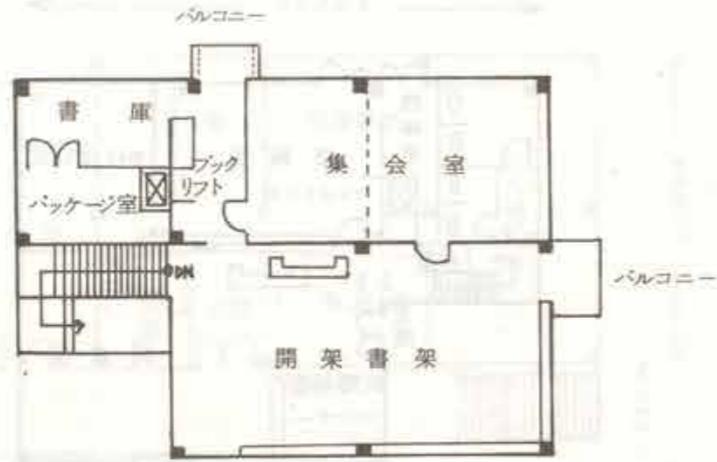


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
児 童 用	木製書架	1連 7段壁面式	20台
		1連 2段 "	2台
	絵本用書架	2連 4段(中置)	2台
		1連 4段( # )	1台
		上部展示下部2段( # )	2台
おはなし室	木製書架	6連 3段壁面式	1台
		3連 6段 "	1台
成 人 用	ブラッキング・コーナー	木製書架	2台
		雑誌用書架	2台
		新聞架	1台

2 階

2階 床面積約 259.6㎡

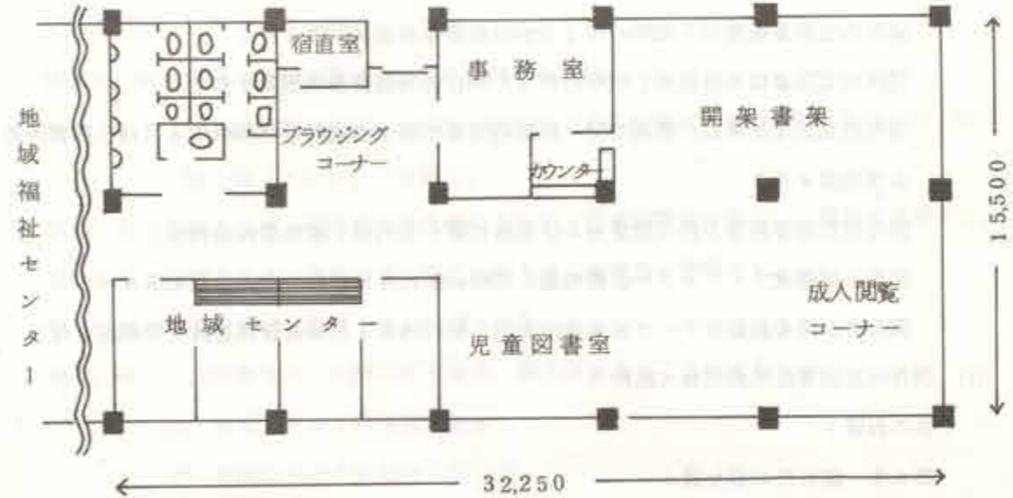


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	木製書架	1連7段壁面式	29台
		1連2段 #	3台
	スチール書架	1連2段 #	1台
		複式4連7段	4台
		複式4連7段片面 ファイリング	1台

築地分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 482㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成人用	木製書架	1連9段(壁面式)	19台
		1連3段( # )	3台
		3連5段(中置式)	2台
	スチール書架	複式4連7段	6台
		# 3連7段	4台
		# 2連7段	2台
		雑誌用書架	18誌用
	新聞架 新刊紹介用書架 パンフ用書架 差込み式雑誌架	35誌用	1台
		6誌用	1台
		ガラス戸式	1台
複式2連3段		1台	
児童用	木製書架	1連6段(壁面式)	14台
		1連3段( # )	6台
		複式2連3段(中置式)	4台
		# 絵本書架( # )	2台
		3連5段(中置式)	2台

4. 運営組織と事務分掌

図書館運営に関する条例、規則は次のとおりである。

調布市立図書館設置条例(昭和41年3月30日条例第10号)

調布市立図書館館則(昭和41年3月30日教育委員会規則第1号)

調布市立図書館処務規程(昭和41年3月30日教育委員会規程第1号)

調布市立図書館職員の勤務時間・休憩時間等に関する規程(昭和41年4月16日教育委員会規程第4号)

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規(教育委員会内規)

調布市視聴覚ライブラリー設置規則(昭和45年11月11日教育委員会規則第5号)

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱(昭和56年7月25日教育委員会要綱第3号)

(1) 調布市立図書館処務規程<抜粋>

(係の設置)

第2条 館に次の係を置く

- (1) 庶務係
- (2) 図書係

(分掌事務)

第3条 各係の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画運営統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視聴覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。

- (5) 郷土資料に関する事。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関する事。
- (7) 図書資料の相互貸借に関する事。

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規

第1条 図書館活動の振興と、市民と図書館の連帯を深めるため、図書館協力員(以下「協力員」という。)を置く。

第2条 協力員は、図書館長の指導のもとに、図書館職員に協力し、業務に従事する。

第3条 協力員は、図書館長の推せんにより、教育長が委嘱する。

第4条 協力員の定数は10名以内とする。

第5条 次の各号の一に該当する者は、協力員になることはできない。

- (1) 禁治産者および準禁治産者
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた者

第6条 協力員が、次の各号の一に該当する場合は委嘱を解くことができる。

- (1) 自己の都合により解嘱を申し出た場合
- (2) 刑事事件に関して起訴された場合、または、協力員としてふさわしくない非行があった場合
- (3) 予算の減少その他教育長が委嘱を解くことを適当と認めた場合

第7条 協力員の勤務日数は、原則として週4日とする。ただし、図書館長が特に必要であると認めるときは、これを変更することができる。

2 協力員の勤務時間は、午後1時から午後6時までとする。

第8条 協力員の報償費は、調布市における臨時的職員(一般事務)賃金の時当相当額に、勤務時間を乗じた額に見合う程度とする。

第9条 協力員は、所定の様式により日誌を作成し、図書館長に提出するものとする。

附 則

この内規は、昭和50年4月1日から施行する。

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱を次のように定める。

昭和56年7月25日

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱

第1 目的

この要綱は、一般出版物のままでは図書資料を利用できない者に教養、調査、レクリエーション等に係る聴覚資料(以下「録音テープ図書」という。))を貸し出すことにより、図書館利用の拡大を図ることを目的とする。

第2 対象

録音テープ図書の貸出を受けることができる者(以下「利用者」という。))は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 視覚障害者
- (2) 寝たきり老人
- (3) 重度の肢体不自由者
- (4) 前各号に掲げるもののほか、図書館長が適当と認めた者

第3 利用方法

録音テープ図書の利用方法は、調布市立図書館館則(昭和41年調布市教育委員会規則第1号)第6条、第9条及び第10条の規定の例による。ただし、図書館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

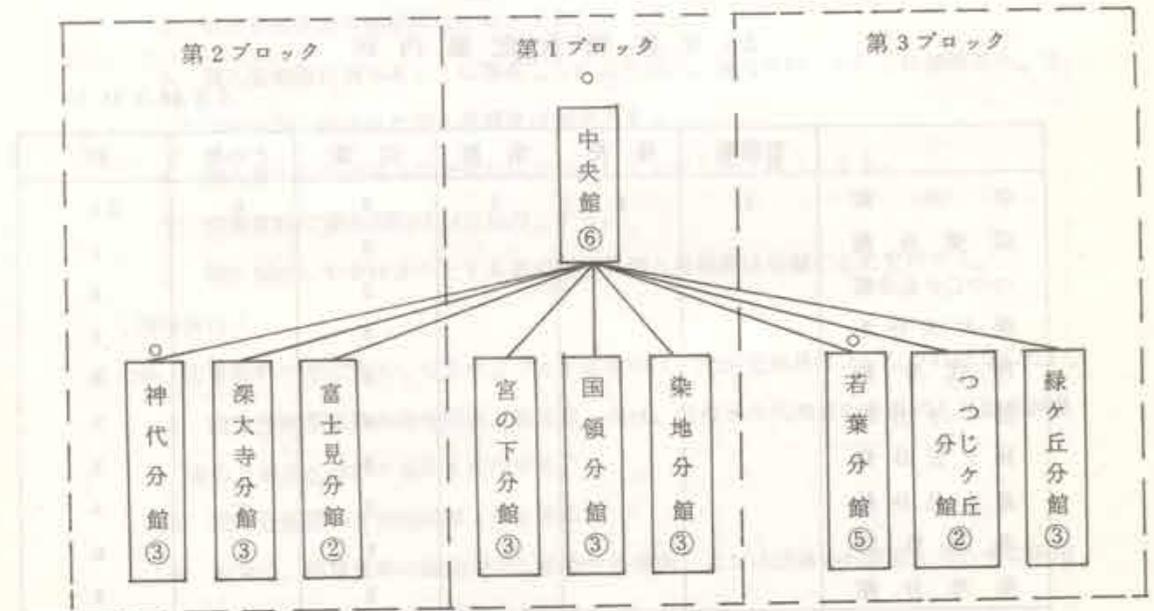
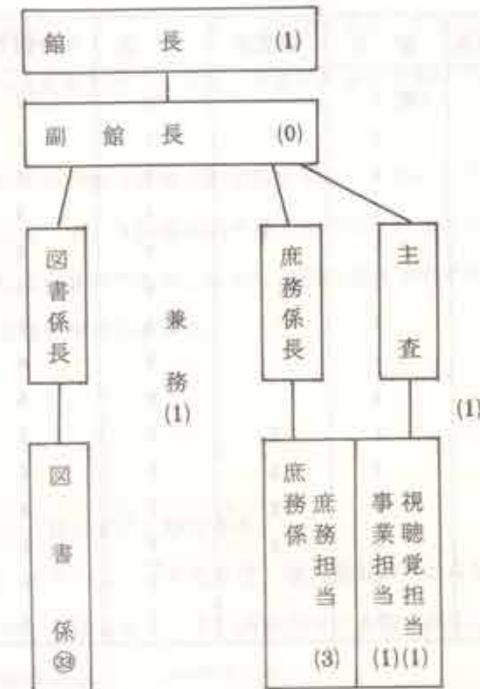
- 2 第2第1号に規定する者の利用方法は、郵便法(昭和22年法律第165号)第26条第1項第3号の規定により、差し出すことができる。

第4 損害賠償の義務

利用者は、録音テープ図書の利用に際し、当該録音テープ図書を故意又は重大な過失により、亡失又は著しく汚損若しくはき損した場合は、現品又は相当の代価をもって損害額を賠償しなければならない。

附 則 この要綱は、昭和56年8月1日から施行する。

昭和56年3月31日現在  
( )内は人数



○内は司書数

年度別職員数の推移

年度	名誉館長	館長	副館長	事務	中央館司書	分館司書	その他	計
41	1	(兼) 1		2	2		1	7
42	1	1		2	4		1	9
43	1	1		3	4		2	11
44	1	1		4	4	2	2	14
45	1	1		4	4	4	2	16
46	1	1		3	4	8	2	19
47	1	1		5	5	10	3	25
48	1	1		5	6	10	4	27
49	1	1		6	5	18	6	37
50	1	1	1	7	5	20	8	43
51	1	1	1	7	6	20	7	43
52	1	1	1	7	6	22	6	44
53	1	1	1	7	6	23	8	47
54	1	1		7	6	24	8	47
55	1	1		7	6	27	8	50

55年度職員配置内訳

(S.56.3.31)

	管理職	係長	事務	司書	その他	計
中央館	1	2	5	6	6	20
国領分館				3		3
つつじヶ丘分館				2		2
深大寺分館				3		3
神代分館				3		3
宮の下分館				3		3
緑ヶ丘分館				3		3
富士見分館				2	1	3
若葉分館				5	1	6
柴地分館				3		3
合計	1	2	5	33	8	49

※ 事務とは司書以外の一般職員

※ その他とは協力員、委託要員、社会教育指導員、警備員等

5. 貸出制度と開館時間 表[Ⅱ-5-(1)]

調布市の図書貸出冊数と貸出期間は、1人1回2冊、14日間である。これは1人1冊10日間であったものを、昭和49年度から改めたものであるが、今後更に貸出冊数について検討し、増冊していく方向である。

現在、増冊するにあたっての最大の問題は職員の絶対数の不足によるものである。

開館時間についても、市民からは「もっと開館時間を長くしてほしい」との声が多く、当然図書館としても開館時間を延長したい意向である。しかし現在の職員体制では最大限の開館時間帯であり、延長するためには司書の増員を要する。

調布市立図書館館則<抜粋>

(個人貸出)

第9条 館長は、図書資料を個人に貸出することができる。

2. 図書資料の個人貸出しを受けようとする者は、個人登録票によらなければならない。
3. 個人登録票は調布市内に住居を有し、また調布市内に通勤・通学している、身元確実な者に対し、本人の請求によりこれを交付する。
4. 個人登録票の有効期間は1年とする。
5. 個人登録票は貸与若しくは譲渡してはならない。貸与され、若しくは譲渡され、または紛失届の出された個人登録票は無効とする。
6. 個人貸出しの出来る図書資料は原則として2冊(部・種)とする。
7. 図書資料の貸出期間は14日以内とする。
8. 個人貸出しを受けようとする者に対する個人登録票は各館ごとに交付する。

(団体貸出)

第10条 図書資料の団体貸出しを受けようとするものは、団体登録票によらなければならない。

2. 団体登録票は社会教育団体、官公署、会社、学校等の代表者の申請により館長が審査の上適当と認めた場合に交付する。
3. 団体登録票の有効期間は1年とする。
4. 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた機関、または団体の代表者に対しその利用状況について報告を求めることができる。
5. 同時に団体貸出しのできる図書資料は原則として100冊(部・種)以内とする。
6. 同一の図書資料の団体貸出期間は3ヵ月以内とする。

開館時間と休館日

館名	開館時間	休館日
中央館	日 10時30分 ~ 17時30分	月曜日
	火・土 12時00分 ~ 19時00分	第3日曜日
	水・木・金 12時00分 ~ 17時30分	第4日曜日
分館	毎日 13時00分 ~ 17時00分	月曜日
	ただし若葉分館は	金曜日
	日曜日のみ 10時30分 ~ 17時00分	第3日曜日

※ 中央館児童室は 11月 ~ 3月までは毎日17時閉館  
4月 ~ 10月までは毎日17時30分閉館

休館日はこのほかに 国民の祝日(この日が月曜日の場合は翌日)  
年末年始

各館の開館時間は、別表のように曜日によって異なっている。

中央館の場合は、週2回(火曜・土曜)夜間の利用者への配慮から開館時間を1時間30分延長している。

又、日曜日については、午前中からの利用にそなえ、中央館・若葉分館(大型分館)は、平常の開館時間を早やめ、午前10時30分から開館している。

表(Ⅱ-5-(1))

開館日数と開館時間

館名	月	日数												計			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
中央館	火曜・土曜	8	8	4	8	9	9	9	7	8	8	8	7	8	8	8	92
	平日	3	3	3	3	4	3	4	3	2	3	3	2	2	3	4	37
分館	平日	12	12	8	11	13	13	12	11	11	11	11	11	10	10	11	131
	小計	23	23	15	23	25	25	25	21	22	22	22	20	20	21	23	260
国領分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
つじヶ丘分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
深大寺分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
神代分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
宮の下分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
緑ヶ丘分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
富士見分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
富地分館	平日	20	20	12	20	22	22	21	18	21	21	17	17	17	18	20	225
若葉分館	平日	3	3	3	4	3	4	3	3	3	3	2	2	3	4	37	
合	計	183	183	111	200	223	214	183	211	193	173	173	173	183	203	2250	
	計																8,916

※ 各館の曜日別開館時間

	平日	日曜日	火・土曜
中央館	5:30	7	7
若葉分館	4	6:30	4
その他の分館	4	4	4

## 6. 将来計画

図書館の建設は調布市の長期計画に基いて進められている。

基本的には、下記の三原則を満たす分館配置をすることによって、「いつでも」「どこでも」だれでも気軽に利用できるようにすることにある。

- (1) 人口2万人に一つの図書館
- (2) 半径800メートルに一つの図書館
- (3) 二つの小学校区に一つの図書館

このことにより、現在10館が活動をしており図書館分館網の整備については、56年度建設が予定されている佐須分館（仮称）の開設により初期の目的は達成されることになる。

しかし、市内全域をみた場合、基本構想策定後の人口動態等社会的変化により当初の計画からはみ出す地域に対する格差是正をはかっていかなければならない。

### （新中央館構想）

昭和41年現中央館設置以来、地域に分館が建設されその蔵書数は、昭和55年度末273,000冊に達し、登録者数は年間約40,000人、圖書の貸出冊数は約600,000冊に及んでいる。この様な状況にあって各分館の中核機能を果たすべき現中央館は規模その他あらゆる面で限界をはるかに越え、一分館的機能しか果たせず図書館活動の全ての面で支障をきたしている。

従って、早急に近代的な設備をととのえた新中央館の建設に着手する必要がある。

現在、考えられている構想としては、調布市における社会教育の総合施設としての社会教育会館構想の中で、図書館中央館の問題を検討している。これは、ただ単に図書館と他の社会教育施設（公民館等）の併設による複合館ということではなく、社会教育行政機関としての機能と実施機関としての機能を有する総合的な施設、つまり社会教育会館として調布市をよりよい地域社会としていくためのあらゆる知的サービスが実現できる体制を整え、その中で図書館（全市域を網羅する図書館機能）を位置づけ、その役割を果たしていかなければならない。

### （今後の課題）

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 館内サービスの充実 | ・充実したレファレンスサービス<br>・ゆったりとした読書環境をつくる<br>・巾と奥行のある充分な資料を整備する<br>・各種の情報を積極的に提供していく |
| (2) 文化的事業の体系化 | ・各種サークルの指導体制の確立<br>・広報活動を充実し図書館を地域に浸透させる<br>・市民の求める文化的事業を体系化し積極的に推進する          |
| (3) 図書館運営の組織化 | ・サービスの体系化にともなう職員の体制を確立する<br>・利用者懇談会の開催<br>・各種会議・研修の運営                          |
| (4) 図書館施設の整備  | ・未設置地区における分館建設<br>・新中央館の建設<br>・既設分館の拡充整備<br>・社会教育施設等の積極的利用と提携                  |

## III 蔵書

蔵書の質について、アメリカ図書館協会公共図書館部会で採択された「公共図書館システムの最低基準」(1966年7月)をみると、次の様に記されている。

- ・すべての資料は、各システムの目標に合わせて、選択され、保存され、廃棄されなければならない。
  - ・受入れる資料は、内容、表現、外形等の質において高い水準に達していなければならない。
  - ・蔵書は、これらの目的と質の基準の中で、人びとの要求と興味に合うように構成されなければならない。
  - ・図書館の蔵書は、論争されている問題について、反対の見解をもっているものも含まなければならない。
  - ・図書館の目的の一助となる資料であるなら、その形態を問わず、受入れなければならない。
- とある。図書館は出来る限り良い資料を偏見なく、あらゆる立場に立って、蔵書を選択していかなければならない。

昭和55年度は、第9番目の分館、染地分館が開館し蔵書の総数は増えているものの、既設館においては依然横ばいの状態が続き、蔵書の買い替えや、圖書の補充については殆んど手がつけられていないのが現状である。

### 1. 年度別蔵書冊数 表〔III-1〕

昭和55年度末の蔵書冊数は、染地分館が開館し前年度と比較すると、2万6千冊の増加があった。しかし、このうち約2万冊が新分館染地分館の蔵書であり、既設館合計の伸びは、6千冊に止まり、どうにか現在の蔵書を維持しているのが現状である。

このことは、図書購入費の伸びが鈍化していることに加えて、図書の価格が他の物価同様かなりの高騰を示しており、図書の購入にブレーキをかける結果となってしまっている。

一方、市民一人当りの蔵書数(図書保証率)は、5年前1.07冊であったが、55年度末には、1.55冊となり約0.5冊の伸びとなっている。

しかし、東京都の図書館振興施策(昭和45年)では、当面の目標を1人2冊としている。又、「公共図書館システムの最低基準」においても人口1人当り最低2~4冊としている。これらの数と比較すると本市における図書保証率がかなり低いということがわかる。

### 2. 館別分類別蔵書冊数 表〔III-2-(1)〕

各館における蔵書構成は、文学を中心に社会科学、歴史、芸術、家庭等の分野に重点が置かれている。又児童書が全体の約30パーセントを占めている。このことは、本市における各図

書館の規模（平均約330㎡、蔵書収容能力約25,000冊～30,000冊）や、開館時間（午後1時～5時までの1日4時間）等の問題によるところが大であるが、今後の課題として、各館の規模の拡大や、開館時間の延長をはかり、市広い蔵書を揃え、市民の身近かなところで、充分な図書館利用が出来る体制を作り出していく努力が必要である。

一方中央館における蔵書構成は、全分野にわたって網羅的に収集していくことが原則とされているが、その体制は、充分ではなく各分野における蔵書の奥行にはかなりの欠落部分がある。このことは、前述の分館同様収容能力の大巾な拡大を必要とするものである。

又、今年度の中央館の蔵書には、郷土資料という項目を新設し、これまで一般書の中に混在されていたものを順次独立させて、郷土資料の充実をはかっていきたいと考える。

### 3. 分類別購入冊数 表〔Ⅲ-3-(1)〕

図書の購入は各館ごとに選定し、購入している。選定にあたっての成文化した基準はないが、先の蔵書構成にもあらわれている様に、分館においてはある程度分野を限って利用者層に合せて選定している。

一方、中央館においては、全ての分野を範囲として網羅的に選定し、基礎的な資料から専門的な資料へと奥行きを深めていく努力をしている。

なお、つつじヶ丘分館の成人用図書は、若葉分館からの配本（常時3,000冊を備えている）によって賄っており、図書の内容は、文学（主に小説、随筆）、家庭、趣味、旅行等である。

又、今年度は染地分館の開館にともなって購入冊数は通常の年度を大巾に上回ったが、年間購入冊数は、利用の状況を見ると蔵書数の5～6分の1を常に補充していかなければならず、この例から考えると約5,000冊前後の図書を常に購入していく必要があり、蔵書が増えていくに従ってその数はさらに増していかなければならない。

### 4. 分類別寄贈冊数 表〔Ⅲ-4〕

市民からの図書の寄贈は、日常的に行なわれ市民図書館としての認識の高まりを示していると思われる。これらの寄贈された図書は、当館の受入基準（成文化したものはないが）と照し合せ可能な限り受入れをした。

今後の課題としては、図書館の求めている図書（現在購入出来ない資料、保存雑誌のバックナンバー等）を市民へPRし積極的収集をはかっていかなければならない。

### 5. 分類別除籍冊数 表〔Ⅲ-5〕

蔵書の寿命は受入後約5～6年を経過すると一般的な利用はなくなってしまうといわれている。特に規模の小さい分館等ではそれが顕著である。そのため各分館では利用頻度の低下したものを書架から外し、蔵書の鮮度を維持する必要がある。さもないと、折角の新刊を配架して

も書架の中に埋もれてしまい魅力のない書架となってしまう。

昭和55年度は、図書購入冊数の5.1%を除籍したが、全蔵書数の割合から見ると8%にすぎず、今後の課題として、消耗品的内容の図書については、毎年20%前後の買い替えをしていく必要がある。

### 6. 館別蔵書計画試案 表〔Ⅲ-6〕

新中央館の建設を昭和60年度と想定し、市民1人当りの図書保証率を2冊強を目標としている。そして将来的には、各館の蔵書収容能力を拡大し、欧米諸国の図書館先進国の水準に近づけていかなければならない。

館名	昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度
中央館	1,234,567	1,345,678	1,456,789	1,567,890	1,678,901	1,789,012
若葉分館	123,456	134,567	145,678	156,789	167,890	178,901
染地分館	234,567	245,678	256,789	267,890	278,901	289,012
つつじヶ丘分館	345,678	356,789	367,890	378,901	389,012	390,123
合計	1,948,118	2,086,912	2,226,356	2,369,570	2,516,704	2,666,048

分類	年度 53		54		55	
	数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)
T. 郷土資料					228	0.1
0. 総記	825	3.4	8,546	3.5	9,457	3.5
1. 哲学宗教	791	2.5	6,188	2.5	6,874	2.5
2. 歴史地理	040	7.4	18,537	7.5	20,801	7.6
3. 社会科学	450	9.7	23,942	9.7	26,058	9.6
4. 自然科学	538	4.6	11,381	4.6	12,437	4.6
5. 工業家庭	035	4.8	11,962	4.8	13,733	5.0
6. 産業交通	096	1.3	3,412	1.4	3,880	1.4
7. 芸術スポーツ	972	6.0	15,207	6.2	17,956	6.6
8. 語学	006	1.3	3,251	1.3	3,675	1.3
9. 文学	654	28.0	69,176	28.1	76,988	28.2
小計	407	69.0	171,602	69.6	192,087	70.4
指数	006		2.160		2.417	
児童書	587	31.0	74,840	30.4	80,480	29.6
指数	470		5.722		6.152	
合計	994	100	246,442	100	272,567	100
指数	197		2.663		2.945	
市民1人当り	1.32冊		1.41冊		1.55冊	

※ 調布市立図書館

年度別蔵書の推移 (昭和46年度～昭和55年度)

表〔Ⅲ-1〕

分類	年度		41※		46		47		48		49		50		51		52		53		54		55	
	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)	冊数	構成 比(%)
T.郷土資料																							228	0.1
0.総記	492	5.3	1,738	3.2	2,169	2.9	3,337	3.1	5,076	3.3	6,137	3.3	6,795	3.3	7,345	3.4	7,825	3.4	8,546	3.5	9,457	3.5		
1.哲学宗教	455	4.9	1,658	3.1	2,172	2.9	3,000	2.8	3,860	2.5	4,638	2.5	4,972	2.4	5,403	2.5	5,791	2.5	6,188	2.5	6,874	2.5		
2.歴史地理	898	9.7	4,026	7.5	5,771	7.6	7,964	7.4	10,502	6.9	13,047	7.0	14,515	7.1	15,538	7.2	17,040	7.4	18,537	7.5	20,801	7.6		
3.社会科学	1,069	11.6	5,450	10.1	7,581	10.0	11,583	10.7	14,802	9.7	17,323	9.5	19,392	9.5	20,817	9.6	22,450	9.7	23,942	9.7	26,058	9.6		
4.自然科学	442	4.8	2,487	4.6	3,545	4.7	5,219	4.9	6,762	4.4	8,261	4.5	8,964	4.4	9,925	4.5	10,538	4.6	11,381	4.6	12,437	4.6		
5.工業家庭	321	3.5	2,372	4.4	3,394	4.5	4,765	4.4	6,582	4.3	8,086	4.4	9,166	4.5	10,022	4.6	11,035	4.8	11,962	4.8	13,733	5.0		
6.産業交通	213	2.3	632	1.2	913	1.2	1,315	1.2	1,897	1.3	2,349	1.3	2,544	1.3	2,825	1.3	3,096	1.3	3,412	1.4	3,880	1.4		
7.芸術スポーツ	467	5.0	2,540	4.7	4,018	5.2	5,835	5.4	8,288	5.4	10,418	5.5	11,583	5.7	12,901	6.0	13,972	6.0	15,207	6.2	17,956	6.6		
8.語学	195	2.1	950	1.8	1,171	1.5	1,467	1.4	1,809	1.3	2,383	1.3	2,523	1.2	2,788	1.4	3,006	1.3	3,251	1.3	3,675	1.3		
9.文学	3,394	36.7	13,144	24.4	18,776	24.7	29,085	27.0	39,423	25.9	48,740	27.0	55,962	27.6	60,017	27.8	64,654	28.0	69,176	28.1	76,988	28.2		
小計	7,946	86.0	34,997	65.0	49,510	65.2	73,570	68.3	99,001	65.0	121,382	66.3	136,416	67.0	147,581	68.3	159,407	69.0	171,602	69.6	192,087	70.4		
指数	100		440		623		926		1,246		1,528		1,717		1,857		2,006		2,160		2,417			
児童書	1,308	14.0	18,810	35.0	26,365	34.8	34,157	31.7	53,375	35.0	61,570	33.7	67,312	33.0	68,412	31.7	71,587	31.0	74,840	30.4	80,480	29.6		
指数	100		1,438		2,015		2,611		4,080		4,707		5,146		5,230		5,470		5,722		6,152			
合計	9,254	100	53,807	100	75,875	100	107,727	100	152,376	100	182,952	100	203,728	100	215,993	100	230,994	100	246,442	100	272,567	100		
指数	100		5.81		8.20		1,164		1,647		1,977		2,202		2,334		2,497		2,663		2,945			
市民1人当り	0.07冊		0.33冊		0.45冊		0.63冊		0.90冊		1.07冊		1.18冊		1.24冊		1.32冊		1.41冊		1.55冊			

※ 調布市立図書館創設年度

## 館別・分類別蔵書冊数

表〔Ⅲ-2-(1)〕

(S. 56.3.31)

分類	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	合計	比
郷土資料		228										228	0.1
総記		3,291	698		548	712	439	359	1,852	1,081	477	9,457	3.5
哲学宗教		2,365	736		541	704	462	460	347	719	540	6,874	2.5
歴史地理		5,704	2,180		2,070	2,075	1,804	1,438	1,336	2,685	1,509	20,801	7.6
社会科学		9,253	3,112		2,023	2,709	1,341	1,619	1,563	2,896	1,542	26,058	9.6
自然科学		2,909	1,601		1,418	1,264	1,237	849	948	1,572	639	12,437	4.6
工業家庭		2,073	1,546		1,499	1,691	1,262	1,279	1,122	2,357	904	13,733	5.0
産業交通		939	432		354	476	344	339	268	490	238	3,880	1.4
芸術スポーツ		3,916	1,868		1,961	1,861	1,711	1,313	1,241	2,492	1,593	17,956	6.6
語学		897	379		366	326	316	282	289	491	329	3,675	1.3
文学		16,164	8,374		7,274	8,038	6,254	7,169	6,237	11,785	5,693	76,988	28.2
計		47,739	20,926		18,054	19,856	15,170	15,107	15,203	26,568	13,464	192,087	70.4
児童書		13,043	7,140	7,759	7,473	8,103	7,234	6,935	7,908	8,624	6,261	80,480	29.6
合計		60,782	28,066	7,759	25,527	27,959	22,404	22,042	23,111	35,192	19,725	272,567	100

(S. 56.3.31)

緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	合計	比
359	1,852	1,081	477	9,457	0.1
460	347	719	540	6,874	2.5
1,438	1,336	2,685	1,509	20,801	7.6
1,619	1,563	2,896	1,542	26,058	9.6
849	948	1,572	639	12,437	4.6
1,279	1,122	2,357	904	13,733	5.0
339	268	490	238	3,880	1.4
1,313	1,241	2,492	1,593	17,956	6.6
282	289	491	329	3,675	1.3
7,169	6,237	11,785	5,693	76,988	28.2
15,107	15,203	26,568	13,464	192,087	70.4
6,935	7,908	8,624	6,261	80,480	29.6
22,042	23,111	35,192	19,725	272,567	100

館別購入冊数表 表(Ⅲ-3-(1))

分類	館名	中央館	園分館	領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	計	比
総記		242		57		41	48	34	17	90	74	468	1,071	2.4
哲学・宗教		284		45		39	46	33	16	29	59	525	1,076	2.5
歴史・地理		602		120		112	183	178	110	169	334	1,464	3,272	7.5
社会科学		1,117		224		164	274	215	180	176	343	1,516	4,209	9.6
自然科学		246		105		90	100	125	84	106	127	631	1,014	3.7
工業・家庭		504		129		181	261	209	160	172	318	903	2,837	6.5
産業・交通		124		35		52	83	43	42	39	51	237	706	1.6
芸術・スポーツ		457		188		175	234	189	139	184	262	1,545	3,373	7.7
語学		89		20		29	37	34	20	55	50	329	663	1.5
文学		1,757		506		466	531	553	487	501	849	4,874	10,524	24.1
小計		5,422		1,429	0	1,349	1,797	1,613	1,255	1,521	2,467	12,492	29,345	67.1
児童書		2,001		849	610	1,008	794	857	884	900	525	5,970	14,398	32.9
合計		7,423		2,278	610	2,357	2,591	2,470	2,139	2,421	2,992	18,462	43,743	100
比		17.0		5.2	1.4	5.4	5.9	5.6	4.9	5.5	6.9	4.22	100	
図書購入費 (55年度決算)		12,799,815		2,567,266	598,864	2,464,590	2,705,601	2,596,899	2,490,079	2,490,941	3,399,144	3,200,470	35,313,669	

※ 染地分館は開館年度のため大量購入があった。

館別寄贈受入冊数 表〔Ⅲ-4〕

分類	館名	中央館	国分領館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神分代館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若分葉館	染分地館	計	比
総記		52	80		9	5	7	8	37	7	9	214	4.4
哲学・宗教		28	6		11	3	3	6	2	25	16	100	2.1
歴史・地理		265	15		25	5	9	45	30	45	49	488	10.0
社会科学		178	22		18	14	14	16	20	25	26	333	6.9
自然科学		12	14		7	1	5	18	5	10	8	80	1.6
工学・家庭		12	8		8	6	9	20	6	13	1	83	1.7
産業・交通		8	5		5		2			2	2	24	0.5
芸術・スポーツ		46	15		13	3	10	12	6	23	51	179	3.7
語学		7	2		3			3	7	4		26	0.5
文学		539	196		238	57	80	203	50	453	823	2,639	54.2
小計		1,147	363	0	337	94	139	331	163	607	985	4,166	85.6
児童書		102	45	12	43	47	35	5	81	34	297	701	14.4
合計		1,249	408	12	380	141	174	336	244	641	1,282	4,867	100

館別除籍冊数 表〔Ⅲ-5〕

分類	館名	中央館	国分領館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神分代館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若分葉館	染分地館	計	比	蔵書に占める割合
総記		124	34		27	5	125	7	38	13		373	1.7	3.9
哲学・宗教		242	46		53	32	35	3	30	49	1	491	2.2	7.1
歴史・地理		364	208		58	80	320	25	69	140	4	1,268	5.6	6.1
社会科学		859	394		157	47	797	27	133	10		2,424	10.8	9.3
自然科学		357	95		13	14	120	1	35	5		640	2.8	5.1
工学・家庭		512	149		110	31	169	34	62	80		1,147	5.1	8.3
産業・交通		143	18		19	5	51	6	17	3	1	263	1.2	6.7
芸術・スポーツ		297	153		47	57	146	16	54	27	3	800	3.6	4.5
語学		134	47		2	13	53		4	15		268	1.2	7.2
文学		2,083	844		298	658	730	65	301	367	4	5,350	23.8	6.9
小計		5,115	1,988	0	784	942	2,546	184	743	709	13	13,024	58.0	6.8
児童書		2,742	1,426	60	1,069	729	1,177	1,113	598	538	6	9,458	42.0	11.8
合計		7,857	3,414	60	1,853	1,671	3,723	1,297	1,341	1,247	19	22,482	100	8.2

各館別蔵書計画試案 表〔Ⅲ-6〕

館名 \ 年度	55	56	57	58	59	60
中央館	65,000	70,000	75,000	80,000	85,000	90,000
国領分館	30,500	32,500	34,500	36,500	38,500	40,500
つつじヶ丘分館	8,700	9,700	10,700	11,700	12,700	13,700
深大寺分館	26,500	28,500	30,500	32,500	34,500	36,500
神代分館	28,300	30,300	32,300	34,300	36,300	38,300
宮の下分館	25,000	27,000	29,000	31,000	33,000	35,000
緑ヶ丘分館	22,500	24,500	26,500	28,500	30,500	32,500
富士見分館	23,000	25,000	27,000	29,000	31,000	33,000
若葉分館	35,000	37,500	40,000	42,500	45,000	47,500
染地分館	★20,000	22,000	24,000	26,000	28,000	30,000
佐須地区分館	18,000	★21,000	23,000	25,000	27,000	29,000
野ヶ谷地区分館			15,000	★18,000	20,000	22,000
飛田給地区分館						
多摩川地区分館						
新中央館						50,000
購入予定冊数	50,500	39,500	55,900	45,900	46,500	98,500
廃棄見込冊数	9,000	14,000	16,400	18,400	20,000	22,000
増加冊数	41,500	25,500	39,500	27,500	26,500	76,500
総蔵書冊数	302,500	328,000	367,500	395,000	421,500	498,000
市民1人当り	1.7冊	1.8冊	2.0冊	2.2冊	2.3冊	2.7冊

注：★印は新館開館年度

各年度の人口は次の想定にもとづく

55 > 175,000人      57 > 180,000人      59 > 185,000人  
 56 > 175,000人      58 > 180,000人      60 > 185,000人

#### Ⅳ 登録状況

昭和55年度は、染地分館が新たに開館をし調布市における図書館網は10館を数えるに至った。このことによって昨年まで横ばいの状態であった登録状況もやや上向きの傾向を見せてきた。

今後の課題としては、この傾向を持続させていくことであり、その方策として次の様な努力が必要である。

- 市民の求めに対応出来る十分な蔵書を用意し提供すること。
- 図書費の増加をはかり、新刊書の購入や利用者のリクエスト等に積極的に応える努力をする。
- 図書館利用に関する積極的なPR活動を多面的に行ない利用を促す。

##### 1. 年度別登録者数 表〔Ⅳ-1〕

当館では、毎年4月で登録の切り替えを行なっている。昭和55年度の登録者数は、一般(中学生以上)21,316人、児童18,348人、合計39,664人であり、昨年と比べて2,640人の増加である。しかし、この数値は、新設の染地分館の登録者数4,217人を下回り、既設館の減少が目につくことは否めない。このことは、前述の蔵書の問題と大きく係わりがあり、今後の重点課題となっている。

##### 2. 町別登録者数 表〔Ⅳ-2〕

登録者の状況を町別にみると、新設の染地分館のある染地地区の伸びは、昨年度と比較して2倍の伸びが見られ分館新設の成果があらわれていることがわかる。

又、その他の地域においては、横ばいか若干の減少というところであり、分館が設置されていない飛田給、調布ヶ丘、佐須等の地域は、他よりもかなりの落ち込みが見られる。

##### 3. 館別登録者数 表〔Ⅳ-3〕

利用者の登録状況を館別にみると、中央館が全体の3分の1を占めている。分館においては、大きな団地をかかえている染地、国領、両分館の登録者が多く、地域によってかなりのバラツキがあり、地域の状況がはっきりとあらわれている。

##### 4. 職業別登録者数 表〔Ⅳ-4〕

登録者の状況を職業別にみると、登録者の半数弱が児童(小学生以下)で占められている。これは各地域における分館網の整備にともなっていて、いつでも、どこでも、だれでも利用できる図書館づくりを目指してきた成果があらわれていると考えられる。

一般(中学生以上)の中では、主婦の利用が30%近くを占め、次いで中学生の20%、勤め人の18%の順となっている。

又、中央館の場合は大学生が23.5%でトップを占め、次いで勤め人、主婦の順となっており、分館における状況とは異なっていることがわかる。これは蔵書の量や内容の幅等との関係でこの様な結果となっている。

5. 学校別登録者数(昭和53年度調査結果) 表〔IV-5〕

この統計は、通常の調査の中では出せない数値なので、登録カードを各学校ごとに仕訳けをして集計したものである。これまでの調査は昭和43、47、50、53年度と3年ごとに実施をしている。

学校別の登録状況を見ると、小学校の場合深大寺小と染地小が50%を下回っており、飛田給小、柏野小がそれに次いで低い登録率となっている。これらの地区には、分館が設置されておらず、児童の図書館利用に関しては困難な地域といわなくてはならない。

中学校の場合も、学校別の格差がかなりあり、近くに分館がある場合とそうでない場合の状況が現われている、と同時に中学生の行動半径がかなり拡大され、蔵書を多く所蔵している館に集まる傾向が少しづつ見られる。

6. 学年別登録者数(昭和53年度調査結果) 表〔IV-6〕

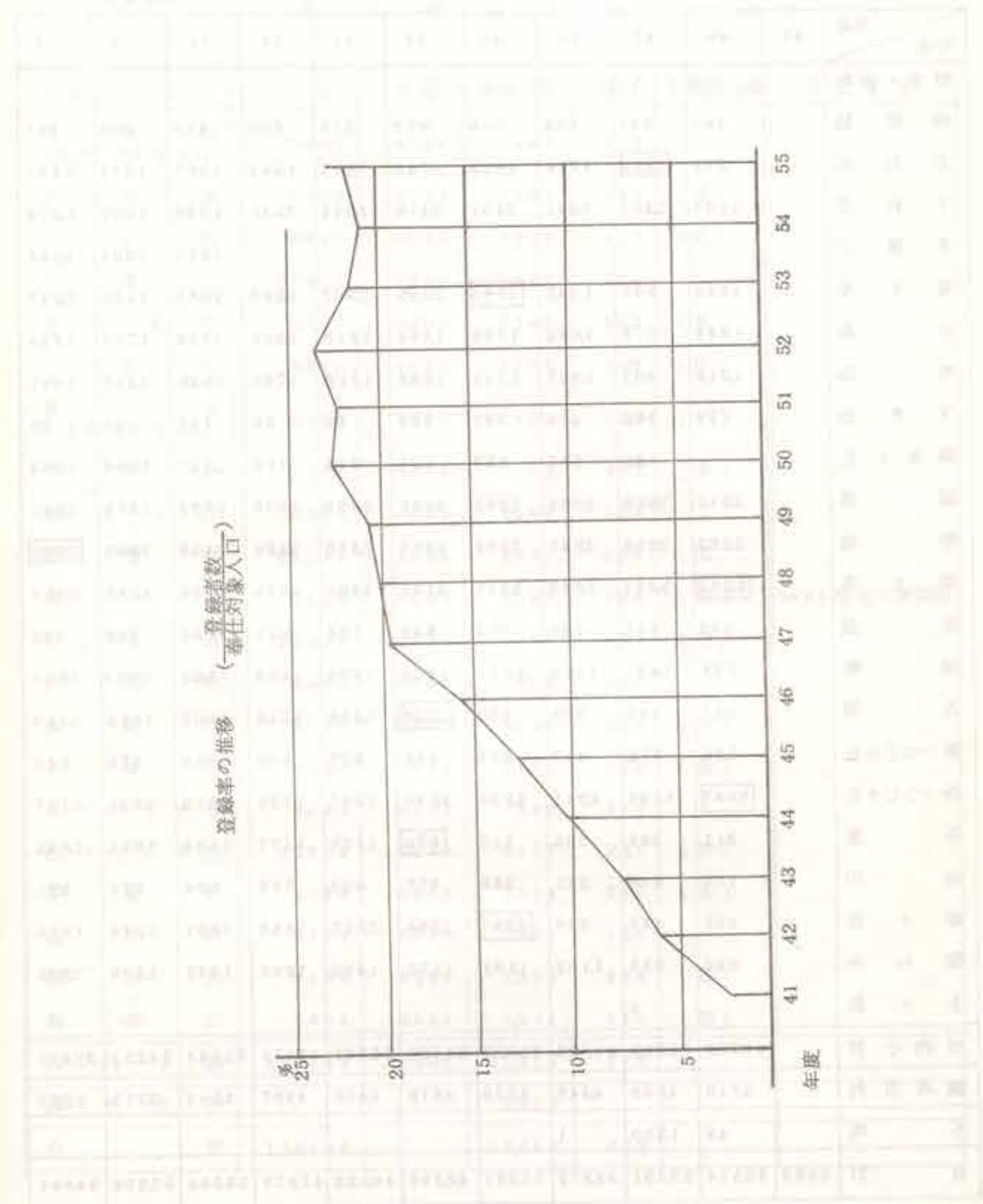
学年別の状況を見ると、小学校の場合、3年生を頂点として山型の登録率となっている。高学年になるに従ってその数は低くなっており、図書館利用以外の行動が増えてくることに起因すると思われる。

尚、小学校3年生に対しては、全学校を対象に図書館利用のガイダンスや、ブックトーク、読み聞かせ、素話等の、協力事業を行っている。

中学校の場合は、1年生が最も多く全生徒の65%が登録しているが、3年生になると、45%と減少してしまう。

7. その他 表〔IV-7〕

隣接市区登録者数  
未就学児童登録者数



年度別・町別登録者数 表(IV-1)  
(各年度末)

町名	41	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
野水・西町											
飛田給		390	687	638	606	672	575	600	589	662	687
上石原		818	1968	1794	1812	1743	1573	1563	1367	1370	1441
下石原		1503	2481	2241	2451	2478	2344	2511	1326	1262	1212
多摩川									1865	1806	1944
富士見		1,150	992	1,348	2583	2,399	2,302	2,263	2,083	2,105	2,247
小島		1,244	1,275	1,620	1,696	1,864	2,219	2,202	1,798	1,716	1,726
布田		1,312	403	1,647	1,715	1,748	1,708	1,765	1,528	1,470	1,461
下布田		777	360	424	385	359	55	90	117	66	95
調布ヶ丘			782	817	858	925	936	1,125	1,127	1,096	1,062
国領		2,642	2,809	3,092	3,260	3,286	3,422	3,838	3,795	3,667	4,341
染地		2,082	2,696	2,847	2,662	2,483	2,420	2,686	2,438	2,300	5,080
深大寺		3,092	3,421	3,883	3,917	4,192	4,431	4,399	4,094	4,048	3,959
佐須		432	657	765	774	848	794	851	786	733	668
柴崎		824	1,427	1,705	1,577	1,354	1,495	1,498	1,504	1,508	1,523
入間		257	361	388	320	1,229	1,298	1,348	1,302	1,212	1,158
東つつじヶ丘		396	372	417	523	869	827	930	955	876	849
西つつじヶ丘		3,083	3,509	4,011	3,630	3,830	3,985	3,793	3,550	3,293	3,177
若葉		311	325	305	316	876	1,125	1,177	1,103	1,001	1,004
仙川		170	233	221	385	877	639	709	694	676	591
緑ヶ丘		358	488	599	2,391	2,598	2,517	2,566	2,291	2,146	1,914
菊の台		822	950	1,161	1,161	1,150	1,422	1,258	1,332	1,238	1,271
上ヶ給			5								
市内小計		21,762	27,202	29,923	33,022	35,780	35,087	37,172	35,644	34,251	37,410
調布市外		3,710	4,899	4,448	4,339	4,618	4,435	4,307	3,563	2,773	2,254
不明		42	1,200	1							
合計	3,082	25,514	33,301	34,372	37,361	40,398	40,522	41,479	39,204	37,024	39,664

□ は分館の開館により著しく登録の増加した例

町別登録者数 表(IV-2-(1))

町名	人口	面積	登録者数	登録率	主要担当館	特記事項
飛田給 (野水、西町を含む)	5,092	2,320	687	13.5		
上石原	7,372	0.775	1,441	19.5	(宮)	
下石原	6,847	0.657	1,212	17.7	(宮)	
多摩川	10,052	1.288	1,944	19.3		
富士見町	8,587	0.901	2,247	26.2	(富)	
小島町	8,246	0.667	1,726	20.9	(中)	
布田 (上布田を含む)	8,212	0.819	1,461	17.8	(中)	
下布田	231	0.026	95	41.1	(中)	
調布ヶ丘	6,252	0.672	1,062	17.0		
国領町	20,744	1.580	4,341	20.9	(国)	
染地	1,2888	1.003	5,080	39.4	(染)	55.6.6 染地分館開館
深大寺	21,229	4.106	3,959	18.6	(深)	
佐須町	4,823	0.686	668	13.9		
柴崎町	6,726	0.587	1,523	22.6	(神)	
入間町	6,841	0.845	1,158	16.9	(若)	
東つつじヶ丘	4,248	0.421	849	20.0		
西つつじヶ丘	12,954	0.948	3,177	24.5	(神)	
若葉町	4,622	0.572	1,004	21.7	(若)	
仙川町	4,731	0.513	591	12.5		
緑ヶ丘	8,188	0.580	1,914	23.4	(緑)	
菊野台	7,264	0.695	1,271	17.5	(園)	
市内小計	176,149	20,661	37,410	21.2		
調布市外			2,254			
合計	176,149		39,664	22.5		

(注) 面積総数には河川敷等の面積1.120及び金子町0.009を含まない。

資料: 市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」

館 別 ・ 地 域 別

	中 央 館			国 領 分 館			つつじヶ丘	
	一 般	児 童	計	一 般	児 童	計	一 般	児 童
飛田給(野水西町を含む)	212	80	292					
上 石 原	285	101	386	9	4	13		
下 石 原	411	186	597	3	2	5	1	
多 摩 川	612	392	1,004	5	2	7	1	
富 士 見 町	380	101	481	7	5	12	3	3
小 島 町	861	610	1,471	6		6	1	
布 田(上布田を含む)	774	539	1,313	26	15	41	1	
下 布 田	31	28	59	17	17	34		
調 布 ヶ 丘	448	318	766	16	18	34	4	1
国 領 町	276	395	1,171	1,197	1,451	2,648	12	9
染 地	835	406	1,241	157	83	240	5	
深 大 寺	475	162	637	10	9	19	1	1
佐 須 町	234	127	361	91	87	178	2	
柴 崎 町	124	13	137	97	82	179	10	2
入 間 町	42	1	43	1		1	10	3
東 つつじヶ丘	71	4	75	6		6	14	4
西 つつじヶ丘	164	14	178	23	8	31	656	942
若 葉 町	43	2	45	2		2	2	
仙 川 町	38	2	40	7		7	1	
緑 ヶ 丘	55	5	60	7		7	4	
菊 野 台	170	16	186	226	227	453	170	309
市 内 小 計	7,041	3,502	10,543	1,913	2,010	3,923	898	1,274
調 布 市 外	568	56	624	59	12	71	51	52
合 計	7,609	3,558	11,167	1,972	2,022	3,994	949	1,326

登 録 者 数 表(IV-2-(2))

分館	深大寺分館			神代分館			宮の下分館			
	計	一 般	児 童	計	一 般	児 童	計	一 般	児 童	計
								116	256	372
								424	500	924
1	1		1				146	227	373	
1							377	523	900	
6	5	2	7	3	4	7	9	9	18	
1	4	2	6	1		1	22	5	27	
1	2		2	3		3	6	1	7	
5	7		7	6	2	8	6		6	
21	2		2	12	1	13	4	2	6	
5	3		3	4		4	4	1	5	
2	1,260	1,361	2,621	268	186	454	3	1	4	
2	3	1	4	47	55	102	2		2	
12	7	2	9	609	563	1,172				
13				1	2	3				
18	2		2	52	40	92				
1,598	2		2	523	451	974				
2	1		1	7	4	11				
1				7	2	9				
4	1		1	4	1	5	2		2	
479				60	59	119	4		4	
2,172	1,300	1,368	2,668	1,607	1,370	2,977	1,125	1,525	2,650	
103	44	36	80	377	317	694	45	10	55	
2,275	1,344	1,404	2,748	1,984	1,687	3,671	1,170	1,535	2,705	

館 別 ・ 地 域 別

	緑ヶ丘分館			富士見分館		
	一般	児童	計	一般	児童	計
飛田給(野水西町を含む)				12	10	22
上 石 原				44	74	118
下 石 原	1		1	89	140	229
多 摩 川	2	1	3	4	2	6
富 士 見 町	3	3	6	784	905	1,689
小 島 町	1		1	81	121	202
布 田(下布田を含む)	3		3	21	4	25
下 布 田				1		1
調 布 ヶ 丘	5		5	98	125	223
国 領 町	3	3	6	11	2	13
染 地	2		2	6	3	9
深 大 寺	1	1	2	80	129	209
佐 須 町	2		2	4	6	10
柴 崎 町				2		2
入 間 町	2	3	5			
東 つ つ じ ヶ 丘	1		1			
西 つ つ じ ヶ 丘		2	2	2		2
若 葉 町	4	2	6			
仙 川 町	97	136	233			
緑 ヶ 丘	783	1,007	1,790	2		2
菊 野 台	4	2	6	3		3
市 内 小 計	914	1,160	2,074	1,244	1,521	2,765
調 布 市 外	154	174	328	18	8	26
合 計	1,068	1,334	2,402	1,262	1,529	2,791

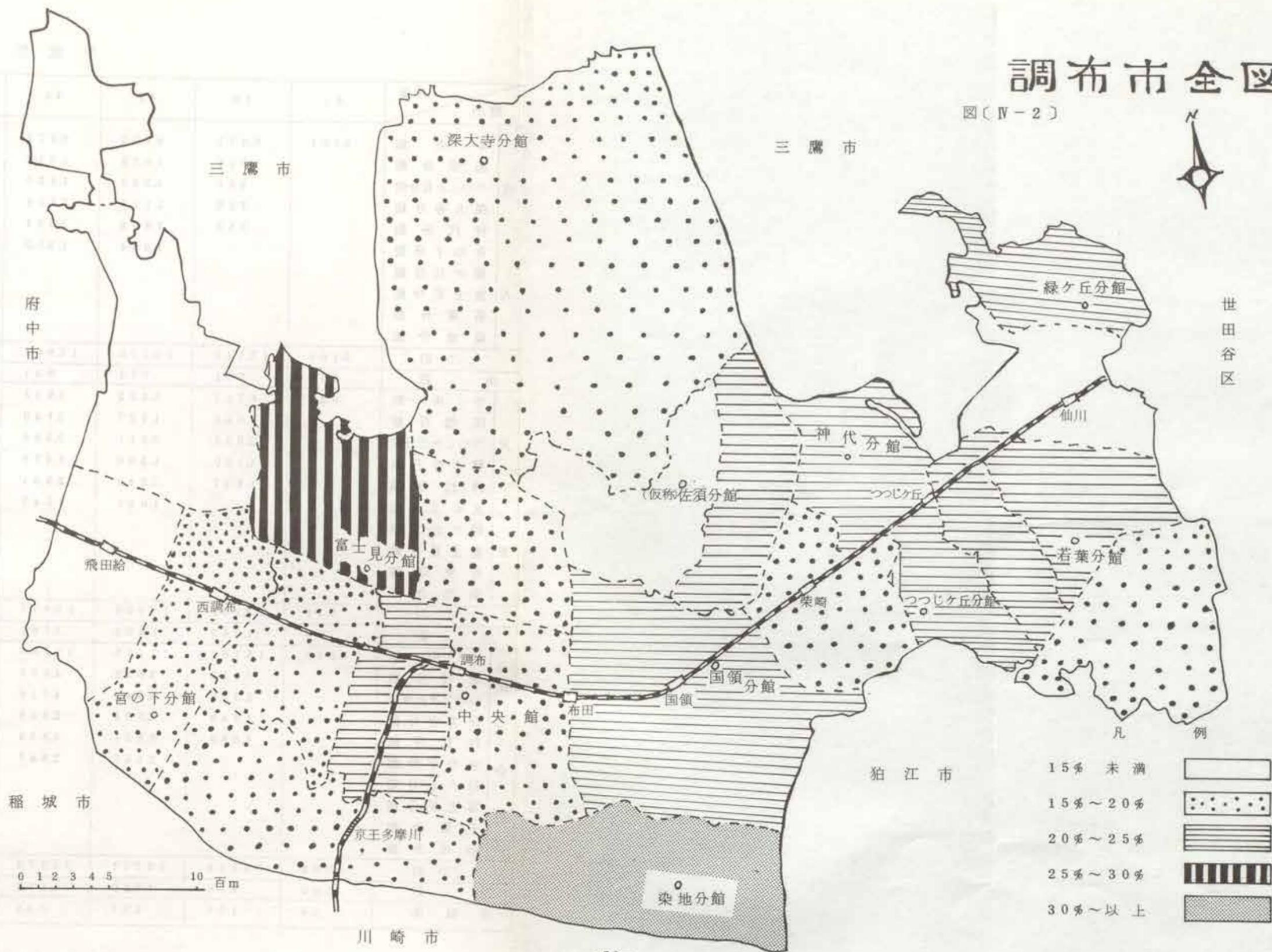
登 録 者 数 表(IV-2-(2))

若 葉 分 館			染 地 分 館			合 計		
一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
				1	1	340	347	687
						762	679	1,441
3		3	1	1	2	656	556	1,212
			16	7	23	1,017	927	1,944
6	4	10	1	10	11	1,201	1,046	2,247
1		1	6	4	10	984	742	1,726
4		4	46	16	62	886	575	1,461
			1		1	50	45	95
5		5	3		3	598	464	1,062
17	4	21	179	261	440	2,213	2,128	4,341
11	2	13	1,682	1,876	3,558	2,709	2,371	5,080
8	2	10	1		1	2,107	1,852	3,959
4		4		3	3	389	279	668
10	2	12				859	664	1,523
467	625	1,092		1	1	523	635	1,158
307	346	653	2		2	455	394	849
278	104	382	6	2	8	1,654	1,523	3,177
507	429	936	1		1	567	437	1,004
161	140	301				311	280	591
29	14	43				887	1,027	1,914
13	4	17	2	2	4	652	619	1,271
1,831	1,676	3,507	1,947	2,184	4,131	19,820	17,590	37,410
127	60	187	53	33	86	1,496	758	2,254
1,958	1,736	3,694	2,000	2,217	4,217	21,316	18,348	39,664



# 調布市全図

図〔Ⅳ-2〕



世田谷区

凡例

15% 未満	
15% ~ 20%	
20% ~ 25%	
25% ~ 30%	
30% ~ 以上	

0 1 2 3 4 5 10 百m

# 臨海市全圖



## 年度別・館別

年度		41	46	47	48	49
館別						
成人	中央館	2,161	8,471	9,703	9,271	8,310
	国領分館		1,598	1,698	1,912	2,022
	つつじヶ丘分館		967	1,330	1,620	1,266
	深大寺分館		758	1,118	1,334	1,322
	神代分館		753	1,802	2,524	2,467
	宮の下分館			1,054	1,300	1,271
	緑ヶ丘分館					920
	富士見分館					965
	若葉分館					
	染地分館					
小計		2,161	12,547	16,705	17,961	18,543
指数		100	581	773	831	858
児童	中央館	921	6,713	7,422	6,522	5,640
	国領分館		1,844	1,927	2,140	2,171
	つつじヶ丘分館		2,083	2,211	2,396	2,480
	深大寺分館		1,190	1,386	1,475	1,520
	神代分館		1,137	2,049	2,331	2,359
	宮の下分館			1,601	1,547	1,630
	緑ヶ丘分館					1,584
	富士見分館					1,434
	若葉分館					
	染地分館					
小計		921	12,967	16,596	16,411	18,818
指数		100	1,042	1,802	1,781	2,043
合計	中央館	3,082	15,184	17,125	15,793	13,950
	国領分館		3,442	3,625	4,052	4,193
	つつじヶ丘分館		3,050	3,541	4,016	3,746
	深大寺分館		1,948	2,504	2,809	2,842
	神代分館		1,890	3,851	4,855	4,826
	宮の下分館			2,655	2,847	2,901
	緑ヶ丘分館					2,504
	富士見分館					2,399
	若葉分館					
	染地分館					
小計		3,082	25,514	33,301	34,372	37,361
指数		100	828	1,080	1,115	1,212
登録率		2.5	15.6	19.7	20.1	21.9

年度別・館別

年度		41	46	47	48	49
成人	中央館	2,161	8,471	9,703	9,271	8,310
	国領分館		1,598	1,698	1,912	2,022
	つつじヶ丘分館		967	1,330	1,620	1,266
	深大寺分館		758	1,118	1,334	1,322
	神代分館		753	1,802	2,524	2,467
	宮の下分館			1,054	1,300	1,271
	緑ヶ丘分館					920
	富士見分館					965
	若葉分館					
	染地分館					
小計		2,161	12,547	16,705	17,961	18,543
指数		100	581	773	831	858
児童	中央館	921	6,713	7,422	6,522	5,640
	国領分館		1,844	1,927	2,140	2,171
	つつじヶ丘分館		2,083	2,211	2,396	2,480
	深大寺分館		1,190	1,386	1,475	1,520
	神代分館		1,137	2,049	2,331	2,359
	宮の下分館			1,601	1,547	1,630
	緑ヶ丘分館					1,584
	富士見分館					1,434
	若葉分館					
	染地分館					
小計		921	12,967	16,596	16,411	18,818
指数		100	1,042	1,802	1,781	2,043
館別合計	中央館	3,082	15,184	17,125	15,793	13,950
	国領分館		3,442	3,625	4,052	4,193
	つつじヶ丘分館		3,050	3,541	4,016	3,746
	深大寺分館		1,948	2,504	2,809	2,842
	神代分館		1,890	3,851	4,855	4,826
	宮の下分館			2,655	2,847	2,901
	緑ヶ丘分館					2,504
	富士見分館					2,399
	若葉分館					
	染地分館					
小計		3,082	25,514	33,301	34,372	37,361
指数		100	828	1,080	1,115	1,212
登録率		2.5	15.6	19.7	20.1	21.9

登録者数 表〔IV-3〕 (各年度末)

50	51	52	53	54	55
8,288	7,984	8,520	8,262	7,844	7,609
1,881	1,930	2,157	2,180	2,000	1,972
1,168	1,080	1,058	996	944	949
1,564	1,665	1,557	1,346	1,377	1,344
2,004	2,301	2,324	2,222	2,010	1,984
1,252	1,264	1,315	1,205	1,203	1,170
1,154	1,201	1,348	1,314	1,243	1,068
1,174	1,249	1,287	1,179	1,177	1,262
1,717	2,109	2,453	2,253	2,086	1,958
					2,000
20,202	20,783	22,019	20,957	19,884	21,316
935	962	1,019	970	920	986
4,842	4,531	4,659	4,425	4,057	3,558
2,255	2,108	2,225	2,058	1,910	2,022
2,246	2,343	1,842	1,643	1,422	1,326
1,688	1,605	1,746	1,473	1,471	1,404
2,103	2,142	2,023	1,918	1,755	1,687
1,754	1,620	1,644	1,574	1,598	1,535
1,761	1,768	1,755	1,705	1,583	1,334
1,537	1,564	1,476	1,428	1,436	1,529
2,010	2,058	2,090	2,026	1,908	1,736
					2,217
20,196	19,739	19,460	18,250	17,140	18,348
2,193	2,143	2,113	1,982	1,861	1,992
13,130	12,515	13,179	12,687	11,901	11,167
4,136	4,038	4,382	4,238	3,910	3,994
3,414	3,423	2,900	2,639	2,366	2,275
3,252	3,270	3,303	2,819	2,848	2,748
4,107	4,443	4,347	4,140	3,765	3,671
3,006	2,884	2,959	2,779	2,801	2,705
2,915	2,969	3,103	3,019	2,826	2,402
2,711	2,813	2,763	2,607	2,613	2,791
3,727	4,167	4,543	4,279	3,994	3,694
					4,217
40,398	40,522	41,479	39,207	37,024	39,664
1,311	1,315	1,346	1,272	1,201	1,287
236	235	238	224	212	225

館 別 ・ 職 業

	中 央 館	園 領 分 館	つづじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
中 学 生	858	415	207	251	392
高 校 生	1,224	263	56	185	268
大 学 生	1,794	183	29	75	150
勤 人	1,523	323	166	239	325
主 婦	1,469	616	444	481	686
自 営	158	42	17	34	38
そ の 他	284	53	13	26	43
無 職	299	77	17	53	82
小 計	7,609	1,972	949	1,344	1,984
児 童	3,558	2,022	1,326	1,404	1,687
合 計	11,167	3,994	2,275	2,748	3,671
比	28.2	10.1	5.7	6.9	9.3

別 登 録 者 数 表 ( IV - 4 )

( S 56. 3. 31 )

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	計	比
319	277	272	560	544	4,095	10.3
141	145	130	254	100	2,766	7.0
54	31	67	143	53	2,579	6.5
202	154	219	325	421	3,897	9.8
386	387	480	542	759	6,250	15.8
21	13	20	45	42	430	1.1
13	15	30	32	23	532	1.3
34	46	44	57	58	767	1.9
1,170	1,068	1,262	1,958	2,000	21,316	53.7
1,535	1,334	1,529	1,736	2,217	18,348	46.3
2,705	2,402	2,791	3,694	4,217	39,664	100
6.8	6.1	7.0	9.3	10.6	100	

表〔Ⅳ-5-(1)〕

## 学校別・館別

学校名	中央館		国領分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第一	444	60.1	3	
第二	176		577	76.3
第三	60		2	
八雲台	412	61.0	260	38.5
富士見台	641	98.5	1	
滝坂	9		5	
深大寺	69	21.9	2	
上原	6		52	
石原	46		3	
若葉	5			
野川	7		33	
緑ヶ丘	4		11	
染地	358	77.3	98	21.1
北の台	12			
多摩川	66	14.3		
杉森	489	81.0	108	17.9
大町	15		224	41.8
飛田給	40			
柏野	187	56.0	73	
小計	3,046		1,452	
桐朋	22		4	
晃華	37		12	
その他	48		8	
合計	3,153		1,476	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす。

## 登録者数（小学校）

つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
1		1		1	
				1	
1					
				4	
47		1		202	32.8
1		183	58.1	52	16.5
6		9		676	89.9
2		3		2	
13				3	
670	83.2			14	
1					
		824	97.3	8	
4					
279	52.1			18	
		3		61	18.3
1,025		1,024		1,042	
8		3		19	
9		11		40	
10		31		18	
1,052		1,069		1,119	

学校別・館別

表(IV-5-(1))

学校名	官の下分館		緑ヶ丘分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第 一	2			
第 二				
第 三	483	85.2		
八雲台	1		1	
富士見台	3			
滝坂			23	
深大寺	1			
上の原				
石原	5		2	
若葉			3	
野川			2	
緑ヶ丘			871	93.8
染地				
北の台			1	
多摩川	393	84.9		
杉森	1			
大町				
飛田給	213	84.9		
柏野	1		3	
小計	1,103		906	
桐 朋	4		7	
見 華	2		4	
そ の 他	15		31	
合 計	1,124		948	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす

登録者数(小学校)

富士見分館		若葉分館		計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
287	38.8			739	79.0
2				756	75.8
21				567	71.5
1				675	71.5
1		1		651	61.3
		329	53.4	616	75.0
3		4		315	47.6
3				752	72.6
671	91.4			734	82.8
		903	97.4	927	106.8
3		76		805	96.8
		42		929	91.5
		7		463	44.8
2				847	80.3
4				463	72.5
2				604	62.3
				536	105.9
				253	54.6
6				334	55.4
1,006		1,362		11,966	74.2
5		48		120	
4		10		129	
16		10		187	
1,031		1,430		12,402	

学校別・館別

表〔Ⅳ-5-(2)〕

		中央館		国領分館	
		登録者数	登録率	登録者数	登録率
調	布	133	29.2	6	
神	代	46		9	
第	三	392	70.0	141	25.2
第	四	23		16	
第	五	170	35.3	1	
第	六	29		227	68.0
第	七	134	45.1	107	36.0
第	八	20		9	
小	計	947		516	
桐	朋	26		2	
見	華	9		2	
そ	の	102		23	
合	計	1,084		543	

		宮の下分館		緑ヶ丘分館	
		登録者数	登録率	登録者数	登録率
調	布	33		4	
神	代				
第	三	6		3	
第	四	3		2	
第	五	306	63.5		
第	六				
第	七	6		6	
第	八	6		273	74.6
小	計	360		288	
桐	朋	6		5	
見	華	2			
そ	の	27		29	
合	計	395		322	

※ この場合の登録率は全体の登録者数の主な学校における占める割合をあらわす。

登録者数(中学校)

つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
3		11		4	
1		269	45.2	265	44.5
3		3		3	
140	19.0	1		34	
				1	
54		1		9	
4		3		17	
8		1		10	
213		289		343	
2		2		9	
3		5		10	
13		15		33	
231		311		395	

富士見分館		若葉分館		計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
259	56.8	3		456	48.7
2		3		595	50.4
6		3		560	48.2
2		515	70.0	736	83.0
4				482	52.7
1		13		334	61.7
15		5		297	48.7
5		34		366	73.5
294		576		3,826	56.8
		26		78	
		1		32	
19		55		316	
313		658		4,252	

表〔V-6-(1)〕

## 学 校 別 ・ 学 年 別

学校名	1 年		2 年		3 年		4
	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数
第 一	156	123	167	142	165	127	145
第 二	202	139	163	119	159	137	179
第 三	145	103	149	107	132	110	125
八雲台	183	88	154	106	177	145	164
富士見台	195	99	194	126	197	133	156
滝 坂	156	95	142	117	126	94	147
深 大 寺	116	41	119	47	100	49	121
上 の 原	174	100	168	138	173	130	186
石 原	172	149	142	124	126	114	168
若 葉	162	170	130	146	151	165	148
野 川	137	131	121	130	138	130	151
緑ヶ丘	173	156	168	151	167	156	172
染 地	183	54	186	83	173	89	189
北 の 台	169	125	203	158	187	165	179
多摩川	129	75	108	85	89	85	109
杉 森	155	80	164	117	192	120	172
大 町	108	108	86	95	80	92	68
飛田給	81	30	84	53	75	54	91
柏 野	118	48	107	43	98	62	95
小 計	2,914	1,914	2,755	2,087	2,705	2,157	2,765
※		657		758		797	
桐 朋		15		24		14	
晃 華		12		29		20	
そ の 他		30		22		47	
合 計		1,971		2,162		2,238	

## 登 録 者 数 ( 小 学 校 )

年	5 年		6 年		計		登 録 率	
	登録者数	児童数	登録者数	児童数	児童数	登録者数		
	139	150	104	148	104	936	739	79.0
	136	139	109	155	116	997	756	75.8
	92	140	106	102	49	793	567	71.5
	147	131	93	135	96	944	675	71.5
	112	173	107	147	74	1,062	651	61.3
	113	120	82	130	115	821	616	75.0
	68	115	46	91	64	662	315	47.6
	147	165	132	170	105	1,036	752	72.6
	142	129	100	150	105	887	734	82.8
	149	160	172	117	125	868	927	106.8
	151	137	128	148	135	832	805	96.8
	142	187	177	148	147	1,015	929	91.5
	76	172	97	130	64	1,033	463	44.8
	148	165	132	152	119	1,055	847	80.3
	78	128	87	76	53	639	463	72.5
	103	171	107	115	77	969	604	62.3
	78	93	88	71	75	506	536	105.9
	49	73	44	59	23	463	253	54.6
	71	96	54	89	56	603	334	55.4
	2,141	2,649	1,965	2,333	1,702	16,121	11,966	74.2
	77.4		74.2		73.0			
	17		31		19		120	
	18		26		24		129	
	33		32		23		187	
	2,209		2,054		1,768		12,402	

学校別・学年別登録者数（中学校）

表〔IV-6-(2)〕

学校名	学年	1 年		2 年		3 年		合 計		登 録 率
		生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	
調 布		329	184	299	173	309	99	937	456	48.7
神 代		385	237	394	201	402	157	1,181	595	50.4
第 三		439	236	396	159	326	165	1,161	560	48.2
第 四		368	353	344	271	175	112	887	736	83.0
第 五		320	206	314	160	281	116	815	482	52.7
第 六		144	68	140	109	257	157	541	334	61.7
第 七		203	108	213	137	194	52	610	297	48.7
第 八		167	144	161	118	170	104	498	366	73.5
小 計		2,355	1,536	2,261	1,328	2,114	962	6,730	3,826	56.8
%			65.2		58.7		45.5			
桐 朋			20		35		23		78	
晃 華			8		10		14		32	
そ の 他			113		110		93		316	
合 計			1,677		1,483		1,092		4,252	

-72-

隣接市区登録者数（小学校）

表〔IV-7-(1)〕

(小学生)	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛 江 市	72		39		92				2	
府 中 市	1									
三 鷹 市	11						35		339	
稲 城 市	4									
川 崎 市	29									
世田ヶ谷区	10		7							
そ の 他	115		30		13		4		19	
合 計	242		76		105		39		360	

-73-

(小学生)	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合 計	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛 江 市	1				1		23		230	16.2
府 中 市	31				1		1		34	2.4
三 鷹 市	1		140		19		4		549	39.0
稲 城 市									4	0.2
川 崎 市							1		30	2.1
世田ヶ谷区	1						79		97	6.8
そ の 他			293						474	33.3
合 計	34		433		21		108		1,418	10.0

隣接市区登録者数 (中学生)

表(IV-7-(2))

(中学生)	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	33		25		33				3	
府中市	4									
三鷹市	5						14		117	
稲城市	1									
川崎市	10									
世田ヶ谷区	5		3							
その他	95		22		4		2		26	
合計	153		50		37		16		146	

-74-

(中学生)	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計	
	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
狛江市	2				5		15		116	20.3
府中市	18						1		23	4.0
三鷹市			33		5		1		175	30.7
稲城市									1	0.1
川崎市							1		11	1.9
世田ヶ谷区			38				27		73	12.8
その他			1		19		2		171	30.2
合計	20		72		29		47		570	100.

未就学児童登録者数

表(IV-7-(3))

(未就学児)	年齢	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
		登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比
0歳	1					5		2			
1歳	29			14		14		12		10	
2歳	106			48		53		26		42	
3歳	191			94		97		64		83	
4歳	235			128		130		101		109	
5歳	328			157		144		107		139	
6歳	140			65		43		53		56	
合計	1,030			506		486		365		439	

-75-

(未就学児)	年齢	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計		登録率
		登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	比	登録者数	人口	
0歳	7			1		3		3		22	2,510	0.9
1歳	16			6		7		10		118	2,545	4.6
2歳	47			32		31		52		437	2,655	16.5
3歳	70			56		81		73		809	2,687	30.1
4歳	78			86		93		145		1,105	2,857	38.7
5歳	136			95		130		146		1,382	3,026	46.0
6歳	62			48		31		59		557	2,943	18.9
合計	416			324		376		488		4,430	19,223	23.

## V 貸出状況

昭和55年度の貸出状況は、前年度と比べ約60,000冊増加している。しかしこれは、新設された染地分館の貸出冊数65,000冊を含めての数値であるため既設館では昨年同様やや減少の傾向にあり今後の大きな課題といえる。

貸出冊数の減少傾向は、ここ数年続いているが、これは石油ショック以来相変わらず低迷を続けている地方財政の中で、図書購入費の大幅な増額は望めず新刊書の購入が滞ってしまい、利用者の要求を満たすことが出来なかったことが大きく影響していると考えられる。

### 1. 年度別貸出冊数 表〔V-1〕

貸出冊数の推移を年別にみると、昭和52年をピークに減少し続けており、今年度も既設館については同様の傾向が見られる。この原因について確かなところは不明であるが、前にも述べたとおり、図書購入費の不足による新刊補充が十分でなく蔵書の陳腐化等に起因するところが大きいと考えられる。

また、貸出しの方法にも若干の問題があり、現在ブラウン式を採用し、一人2冊2週間の貸出しを行なっているが、これを見直し（貸出冊数の増冊（3～4冊）と期間の延長）、新しい貸出し方法を検討していく必要がある。

### 2. 館別・分類別貸出冊数 表〔V-2〕

貸出の状況を分類別にみると、全体の半数が児童書である。一般図書の内訳をみると、文学が約半分で次に雑誌、家事家庭関係、芸術スポーツ、社会科学の順となっており、本市がすすめてきた“身近かなところに図書館を”という図書館網（市内全域を対象にしたネットワーク）システムの成果が顕著にあらわれているといえる。

一方、館別の貸出状況を見ると、中央館が各分館の約2倍の貸出しがあるが、これは駅前の便利さや、蔵書の数の問題が影響していると思われる。また、各分館相互を比較してみると、染地、神代は6万冊を超え次いで国領、若葉の順となっており、登録者の状況とはほぼ一致している。

### 3. 月別貸出冊数 表〔V-3〕

貸出の状況を月別にみると、8月の夏休みをピークに山型となっており、4月の登録切り替え時期が最も減少している。なお、5月は平常月の約半分となっているがこれは、全館曝書（特別館内整理）のため開館日数が少なく、そのため貸出冊数が大幅に少なくなっている。

## 年 度 別 貸 出 率 の 推 移

年 度	貸出率 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$		貸出冊数 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$	
	成人	児童	成人	児童
55			130	173
54			121	173
53			117	173
52			121	178
51			120	171
50			117	188
49			1106	1789
48			65	111
47			64	110
46			63	99
45			66	95
44			61	84
43			70	82
42			53	53
41			47	61
			0.13	5.1
			0.38	5.3
			0.58	8.2
			0.78	8.4
			1.07	9.5
			1.30	9.9
			1.78	11.0
			1.78	11.1
			3.16	17.89
			3.61	18.8
			3.41	17.1
			3.51	17.8
			3.20	17.3
			3.07	17.3
			3.38	17.3

年度別貸

館名		年度				
		41	46	47	48	49
成人	中央館	10,115	56,117	59,340	52,965	80,363
	国領分館		8,451	9,851	12,031	22,185
	つつじヶ丘分館		6,522	10,195	14,016	21,314
	深大寺分館		3,460	7,348	9,733	17,524
	神代分館		4,139	13,426	19,083	26,631
	宮の下分館			6,334	9,044	15,534
	緑ヶ丘分館					10,517
	富士見分館					11,077
	若葉分館 染地分館					
小計	10,115	78,689	106,494	116,872	205,145	
指数	100	778	1,053	1,155	2,028	
児童	中央館	5,587	60,514	72,141	58,767	74,829
	国領分館		16,058	17,699	20,536	30,639
	つつじヶ丘分館		26,278	32,377	36,386	54,648
	深大寺分館		14,454	17,619	17,297	30,846
	神代分館		11,250	24,960	30,706	41,864
	宮の下分館			18,353	19,049	32,892
	緑ヶ丘分館					37,880
	富士見分館					33,166
	若葉分館 染地分館					
小計	5,587	128,554	183,149	182,741	336,764	
指数	100	2,300	3,278	3,270	6,027	
合計	中央館	15,702	116,631	131,481	111,732	155,192
	国領分館		24,509	27,550	32,567	52,824
	つつじヶ丘分館		32,800	42,572	50,402	75,962
	深大寺分館		17,914	24,967	27,030	48,370
	神代分館		15,389	38,386	49,789	68,495
	宮の下分館			24,687	28,093	48,426
	緑ヶ丘分館					48,397
	富士見分館					44,243
	若葉分館 染地分館					
合計	15,702	207,243	289,643	299,613	541,909	
指数	100	1,320	1,844	1,908	3,451	

出冊数 表〔V-1〕

(各年度末)

	50	51	52	53	54	55
	84,206	80,093	81,262	75,982	72,697	75,135
	22,138	21,968	25,134	26,938	25,650	26,454
	17,837	15,248	16,647	14,022	13,637	17,597
	21,604	23,874	23,504	16,492	19,251	21,032
	28,794	32,250	31,567	28,838	27,945	29,776
	15,856	15,208	17,112	15,614	16,395	18,333
	16,186	17,614	20,777	20,475	19,417	16,950
	16,292	17,334	17,496	15,514	16,564	19,351
	14,303	26,632	32,082	31,654	29,557	28,267
						25,082
	237,216	250,221	265,581	245,529	241,113	277,977
	2,345	2,474	2,626	2,427	2,384	2,748
	71,098	63,687	67,653	60,247	54,480	47,694
	34,307	31,773	32,434	30,472	28,967	30,426
	52,600	40,957	41,531	35,740	32,467	31,547
	34,123	31,675	32,904	23,943	26,755	26,183
	35,441	36,642	35,135	32,747	30,927	30,888
	33,056	29,548	31,134	30,194	28,054	28,184
	37,047	35,863	37,438	36,688	35,694	29,027
	40,673	33,146	33,647	32,422	29,463	28,989
	40,522	34,472	34,262	32,970	28,974	24,949
						40,164
	378,867	337,763	346,138	315,423	295,781	318,051
	6,781	6,046	6,195	5,644	5,294	5,691
	155,304	143,780	148,915	136,229	127,177	122,829
	56,445	53,741	57,568	57,410	54,617	56,880
	70,437	56,205	58,178	49,762	46,104	49,144
	55,727	55,549	56,408	40,435	46,006	47,215
	64,235	68,892	66,702	61,585	58,872	60,664
	48,912	44,756	48,246	45,808	44,449	46,517
	53,233	53,477	58,215	57,163	55,111	45,977
	56,965	50,480	51,143	47,936	46,027	48,340
	54,825	61,104	66,344	64,624	58,531	53,216
						65,246
	616,083	587,984	611,719	560,952	536,894	596,028
	3,924	3,745	3,896	3,572	3,419	3,796

館別・分類別

分類	分館	中央館	国領分館	つづしヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
雑	誌	5,923	2,522	3,598	2,197	2,915
0.	総記	803	338	120	175	292
1.	哲学宗教	2,466	498	109	396	558
2.	歴史伝記	3,333	713	252	686	920
29.	地理	2,145	468	292	598	686
3.	社会科学	7,004	1,857	526	1,096	1,945
4.	自然科学	2,900	707	210	776	931
5.	工学	1,309	555	223	402	512
59.	家庭	2,711	2,070	2,185	1,883	2,638
6.	産業交通	997	361	210	294	485
7.	芸術スポーツ	5,037	1,884	894	1,648	2,013
8.	語学	999	233	116	190	245
9.	文学	39,508	14,248	8,862	10,691	15,636
	計	75,135	26,454	17,597	21,032	29,776
	児童書	47,694	30,426	31,547	26,183	30,888
	合計	122,829	56,880	49,144	47,215	60,664
	比	(20.6)	(9.5)	(8.3)	(7.9)	(10.2)

貸出冊数 表〔V-2〕

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	計
1,973	2,339	1,972	3,227	1,023	27,689
172	144	399	282	263	2,988
276	201	196	438	259	5,397
393	431	550	1,017	597	8,892
477	350	438	832	560	6,846
1,131	804	1,144	1,725	1,625	18,857
607	453	452	692	502	8,230
412	251	592	435	788	5,479
1,903	1,815	1,517	2,278	2,498	21,498
476	332	262	386	621	4,424
1,301	1,358	1,100	2,332	2,111	19,678
151	132	105	253	200	2,624
9,061	8,340	10,624	14,370	14,035	145,375
18,333	16,950	19,351	28,267	25,082	277,977
28,184	29,027	28,989	24,949	40,164	318,051
46,517	45,977	48,340	53,216	65,246	596,028
(7.8)	(7.7)	(8.1)	(8.9)	(11.0)	(10.0)

月 別 貸

		4	5	6	7	8	9
成人	中央館	5,512	4,282	5,901	6,653	7,795	6,758
	国領分館	2,290	1,532	2,056	2,267	2,665	2,217
	つつじヶ丘分館	1,196	866	1,338	1,386	1,553	1,409
	深大寺分館	1,958	1,131	1,667	1,990	2,316	1,906
	神代分館	2,419	1,830	2,340	2,558	3,300	2,595
	宮の下分館	1,463	1,053	1,452	1,629	1,734	1,586
	緑ヶ丘分館	1,385	918	1,359	1,681	1,809	1,511
	富士見分館	1,482	1,058	1,486	1,704	1,851	1,590
	若葉分館	2,422	1,585	2,282	2,534	2,838	2,372
	染地分館			2,374	3,118	3,175	2,695
小計	19,727	14,255	22,255	25,520	29,036	24,639	
児童	中央館	3,742	2,494	4,017	5,076	6,382	3,952
	国領分館	2,189	1,394	2,337	3,209	3,513	2,393
	つつじヶ丘分館	2,860	1,744	2,500	3,247	3,277	2,386
	深大寺分館	2,013	1,194	2,053	2,880	3,035	2,346
	神代分館	2,750	1,616	2,388	3,145	3,599	2,503
	宮の下分館	2,352	1,344	1,909	2,957	3,411	2,218
	緑ヶ丘分館	2,438	1,371	2,224	2,894	3,045	2,062
	富士見分館	2,203	1,349	2,801	3,090	2,745	2,362
	若葉分館	2,234	1,430	2,163	2,496	2,337	1,835
	染地分館			4,683	5,979	5,517	3,950
小計	22,781	13,936	27,075	34,973	36,861	26,007	
合計	中央館	9,254	6,776	9,918	11,729	14,177	10,710
	国領分館	4,479	2,926	4,393	5,476	6,178	4,610
	つつじヶ丘分館	4,056	2,610	3,838	4,633	4,830	3,795
	深大寺分館	3,571	2,325	3,720	4,870	5,351	4,252
	神代分館	5,169	3,446	4,728	5,703	6,899	5,098
	宮の下分館	3,815	2,397	3,361	4,586	5,145	3,804
	緑ヶ丘分館	3,823	2,289	3,583	4,575	4,854	3,573
	富士見分館	3,685	2,407	4,287	4,794	4,596	3,952
	若葉分館	4,656	3,015	4,445	5,030	5,175	4,207
	染地分館			7,057	9,097	8,692	6,645
合計	42,508	28,191	49,330	60,493	65,897	50,646	

出 冊 数 表 [ V - 3 ]

10	11	12	1	2	3	計	%
6,244	6,063	5,854	7,200	6,661	6,212	75,135	27.0
2,267	2,262	2,099	2,152	2,274	2,373	26,454	9.5
1,596	1,537	1,602	1,551	1,786	1,777	17,597	6.3
1,771	1,684	1,785	1,625	1,833	1,766	21,032	7.6
2,479	2,297	2,287	2,445	2,605	2,621	29,776	10.7
1,722	1,676	1,613	1,469	1,465	1,471	18,333	6.6
1,549	1,397	1,382	1,311	1,312	1,336	16,950	6.1
1,660	1,662	1,726	1,585	1,766	1,781	19,351	7.0
2,542	2,331	2,236	2,266	2,515	2,344	28,267	10.2
2,713	2,295	2,034	2,015	2,241	2,422	25,082	9.0
24,543	23,204	22,618	23,619	24,458	24,103	277,977	100
3,507	4,129	3,699	3,416	3,578	3,702	47,694	15.0
2,520	3,108	2,841	2,413	2,318	2,191	30,426	9.6
2,941	2,784	2,969	2,211	2,226	2,402	31,547	9.9
2,465	2,266	2,171	1,853	1,957	1,950	26,183	8.2
2,747	2,686	2,822	2,277	2,118	2,237	30,888	9.7
2,447	2,665	2,692	2,103	2,142	1,944	28,184	8.9
2,425	3,534	2,822	2,159	2,003	2,050	29,027	9.1
2,729	2,723	2,437	2,185	2,104	2,261	28,989	9.1
2,171	2,173	2,152	1,878	1,999	2,081	24,949	7.9
4,260	3,959	2,921	2,807	2,978	3,110	40,164	12.6
28,212	30,027	27,526	23,302	23,423	23,928	318,051	100
9,751	10,192	9,553	10,616	10,239	9,914	122,829	20.6
4,787	5,370	4,940	4,565	4,592	4,564	56,880	9.5
4,537	4,321	4,571	3,762	4,012	4,179	49,144	8.3
4,236	3,950	3,956	3,478	3,790	3,716	47,215	7.9
5,226	4,983	5,109	4,722	4,723	4,858	60,664	10.2
4,169	4,341	4,305	3,572	3,607	3,415	46,517	7.8
3,974	4,931	4,204	3,470	3,315	3,386	45,977	7.7
4,389	4,385	4,163	3,770	3,870	4,042	48,340	8.1
4,713	4,504	4,388	4,144	4,514	4,425	53,216	8.9
6,973	6,254	4,955	4,822	5,219	5,532	65,246	11.0
52,755	53,231	50,144	46,921	47,881	48,031	596,028	100

年度	51	52
登録率 ( $\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$ )	$\frac{40522}{172610} \times 100 = 235$	$\frac{41479}{174505} \times 100 = 238$
市民1人当りの貸出冊数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{587984}{172610} = 341$	$\frac{611719}{174505} = 351$
登録者1人当りの貸出冊数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$ )	$\frac{587984}{40522} = 145$	$\frac{611719}{41479} = 147$
1日当りの貸出冊数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}}$ )	$\frac{587984}{2073} = 284$	$\frac{611719}{2060} = 297$
1冊当りの利用回数 ( $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$ )	$\frac{587984}{203728} = 29$	$\frac{611719}{215993} = 28$
市民1人当りの年間受入冊数 ( $\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{22783}{172610} = 0.13$	$\frac{23030}{174505} = 0.13$
登録者1人当りの年間受入冊数 ( $\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{登録者数}}$ )	$\frac{22783}{40522} = 0.56$	$\frac{23030}{41479} = 0.56$
市民1人当りの蔵書冊数 ( $\frac{\text{蔵書数}}{\text{人口}}$ )	$\frac{203728}{172610} = 1.18$	$\frac{215993}{174505} = 1.24$
市民1人当りの図書購入費 ( $\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$ )	$\frac{17577千円}{172610} = 102$	$\frac{20227千円}{174505} = 116$

	53	54	55
	$\frac{39204}{175031} \times 100 = 224$	$\frac{37024}{174690} \times 100 = 212$	$\frac{39664}{176149} \times 100 = 225$
	$\frac{560952}{175031} = 320$	$\frac{536894}{174690} = 307$	$\frac{596028}{176149} = 338$
	$\frac{560952}{39204} = 143$	$\frac{536894}{37024} = 145$	$\frac{596028}{39664} = 150$
	$\frac{560952}{2012} = 279$	$\frac{536894}{2037} = 264$	$\frac{596028}{2250} = 265$
	$\frac{560952}{230994} = 2.4$	$\frac{536894}{246442} = 2.2$	$\frac{596894}{272567} = 2.2$
	$\frac{22839}{175031} = 0.13$	$\frac{26906}{174690} = 0.15$	$\frac{48618}{176149} = 0.28$
	$\frac{22839}{39204} = 0.58$	$\frac{26906}{37024} = 0.73$	$\frac{48618}{39664} = 1.23$
	$\frac{230994}{175031} = 1.32$	$\frac{246442}{174690} = 1.41$	$\frac{272567}{176149} = 1.55$
	$\frac{22004千円}{175031} = 126$	$\frac{55242千円}{174690} = 316$	$\frac{35314千円}{176149} = 200$

## VI その他の活動状況

### i. 集会・学習活動の状況

調布市立図書館では、開館以来図書資料の貸出（提供）の外にさまざまな集会・学習活動を実施し、読書への啓蒙と図書館利用の促進を図っている。また、図書館は、市民の学習・実践という反復する繰り返しの活動の中で市民と資料と図書館員との有機的な相互学習の場として各種の事業を実施している。

図書館がこの様に多面的な内容の事業を手がけることには賛否両論があるが、社会教育の分野において図書館の役割は非常に大きく、すべての社会教育的活動の基礎をなすものと考えられる。

今、調布市立図書館では市民の中にこれらの基礎づくりを体系化し市民の生涯教育の足がかりとしての図書館を目指して試行錯誤の段階である。現在行なっている事業は、図書館が主催する事業と、図書館を核として活動している調布ブッククラブが行う事業とに大別することができる。調布ブッククラブに属しているグループは昭和55年度57団体でその会員は延1,200人であった。

図書館主催の事業は、全市的な事業としては、講座、講演会を中心に時局的なテーマで開催し幅広い市民の参加を求めて行なった。一方各館ごとの事業は、各地域を限定しその中における木目細かい活動を行なった。

### (1) 行事

#### イ 講演会

文学散歩 150回記念 講演会	5月21日 公民館教室 約150人	√時代風俗研究家 喜多川周之 —江戸の下町・今むかし—
染地分館 開館記念 講演会	6月21日 染地分館 約150人	√教育学者 望月 一宏 —中学生は人間のいかなる時か—
児童文学 講演会	6月23日 杉森小学校 約250人	児童文学者 灰谷健次郎 —『太陽の子』とわたし—

地域教育 講演会	7月23日 神代中学校 約430名	教育学者 望月 一宏 —中学生の諸問題、学校での悩み・家庭での悩み—
地域児童 文学講演会	11月11日 緑ヶ丘小 約230名	児童文学作家 宮川 ひろ —母として・作家として—
地域教育 講演会	12月2日 大町小学校 約350名	教育学者 望月 一宏 —家庭学習・親の役割子どもの悩みをどう受けとめるか—
教育講演会	3月26日 石原小学校 約200人	篠ノ井旭高校長 若林 繁太 —教育をとりもどすには— (家庭の復活)
若葉地域 講演会	3月27日 若葉分館 約50人	作家 千田 夏光 —非行はどこからくるか— —青少年の悩みと訴え—

#### ロ 講座・講習会

教育講座 第1回	6月28日 市役所8階 約60人	教育研究者 牛越 充 —中学生は訴える—
教育講座 第2回	7月3日 市役所8階 約60人	明星学園校長 達藤 豊 —学校が生きかえるとき—
教育講座 第3回	7月17日 市役所8階 約80人	篠ノ井旭高校長 若林 繁太 —教育は死なず—

児童文学 講座 第1回	11月7日 横浜銀行 約50人	児童文学評論家 西本 鶏介 —たのしく子どもが読める本—
児童文学 講座 第2回	11月14日 横浜銀行 約50人	絵本作家 清水 道尾 —子どもによい本を めぐりあわせるには—
点訳講習会	6/26~7/31 6回 図書館 37名	点訳講習指導者 佐藤 和興 —点字の基礎学習から 点訳奉仕の実際—

ハ 著者を囲む読書会

第1回	11月6日 若葉分館 約60人	作家 立松 和平 課題図書「遠雷」
-----	-----------------------	----------------------

ニ 座談会

第1回	3月17日 福祉会館 約170人	作家 深沢 七郎 —このごろの私と作品—
-----	------------------------	-------------------------

ホ 研究会

近代文学 研究会	毎月1回 神代分館 20人	高校教諭 田中 実 森鷗外の小説を中心に、その新しい読み方を発 見する
近代 文学史の会	毎月1回 公民館 20人	近代文学研究家 織田 保夫 日本の近代文学の流れと、作品の背景について

現代作家 研究互業会	毎月1回 若葉分館 15人	昭和20年以降の芥川賞受賞者の中から、作者の出 発点とその後の文学作品を考える。
古典 文学の会	毎月1回 市役所 30人	国文学者・歌人 片山 真美 理知的、内省的、技巧的である古今和歌集につ いて
聖書を 読む会	毎月1回 図書館 30人	立教大学教授 赤司 道雄 聖書の中から西欧文化の根源となる思想と生活 を考察
仏典を 読む会	毎月1回 市内寺院 40人	仏典と日常生活の関りや仏典の内容について、実 践を通しての学習
民話研究会	毎月1回 横浜銀行 15人	児童文学者 西本 鶏介 郷土の昔話等の収集から体を通して文章を起し 発表する。
朗読 奉仕の会	毎月1回 図書館 30人	俳優 篠田 節夫 朗読テープ、対面朗読等のための朗読の基礎技 術について
朗読奉仕 語りの会	毎月2回 図書館 10人	目の不自由な人のための朗読テープの作成とその 技術の学習
創作 絵話しの会	毎月1回 図書館 15人	指導 丸本 友子 手作りの絵本、紙芝居の制作を通し、子どもを 考える。

図書館まつり

著者を囲む 読書会	2月5日 市役所8階 約90人	✓ 作家 阿部 昭 課題図書「言葉ありき」
子ども 映画会	2月7日 公民館 約200人	映画 「ふるさとほ心の中に」 「ビューマの子守唄」
名画鑑賞会	2月7日 公民館 約200人	映画 「羅生門」 監督・黒沢 明
朗読の会	2月10日 福祉会館 約200人	アナウンサー 中西 龍 —朗読と私—
文芸講演会	2月13日 市役所8階 約300人	作家 水上 勉 —私と文学 “冬の楳” —
時局講演会	2月14日 市役所8階 約100人	✓ 青山学院大教授 小原 信 —内村鑑三と80年代—
児童文学 講演会	2月20日 横浜銀行 約60人	日本女子大教授 小沢 俊夫 —昔話から童話へ—
第8回 市民歌会	2月22日 市民センタ —約80人	片山貞美、小暮政次、宮地伸一、3氏による選評 と講話

第9回 市民句会	2月25日 福祉会館 約180人	石塚友二、大野林火、加倉井秋を、鷹羽狩行、細見綾子、皆吉爽雨、山口青町の7氏。
文化講演会	3月3日 市役所8階 約160人	✓ 哲学者 谷川 徹三 —寒さの夏に思う—
民話を 語る会	3月5日 横浜銀行 約60人	指導 西本 鶏介 —調布の民話発表— (発表・民話研究会会員)
作家の 筆跡横顔展	2月1日 ～21日 西友調布店	図書館を訪れた作家・評論家等の横顔と原稿色紙の筆跡を一般に披露した。
絵本原画展	2月7日 ～22日 図書館	—絵本ができるまで— “旅の絵本” 安野 光雅
俳句・ 短歌展	2月12日 ～18日 公民館	日頃、創作した作品を一堂に展示し、多くの人と鑑賞した。 (俳句・短歌サークル会員)
日本画 75人展	2月22日 ～3月9日 西友調布店	日本画技法を学ぶ4サークルが一堂に会し、一般に展示した。 (指導・田中興之子)
ト 映画会		
夏休み 子ども 映画会	8月10日 公民館 約150人	映画 「とうきちとむじな」 「草原のわんぱくそうどう」

第一小地域 夏休み子ども映画会	8月10日 公民館 約350人	映画 「とうきちとむじな」 「草原のわんぱくせうどう」
下石原地域 映画会	8月16日 市民センター 約150人	映画 「男はつらいよ」 (主催・下石原自治会)
名画鑑賞会	8月31日 公民館 約350人	映画 「笛吹川」 原作・深沢七郎
教育映画会	10月15・16日 福祉会館 約4,000人	映画「父よ、母よ」 主催・松竹映画、後援・教育委員会 協力・図書館
杉森小地域 映画会	11月8日 杉森小学校 約400人	映画 「リスのパナシー」 「みんなで生きるために」
二葉学園 映画会	11月19日 二葉学園 約30人	映画 「ちびでか物語」

チ その他の行事

公開 夜行列車 読書会	4月23日 図書館 15人	文芸評論家 遠丸 立 課題図書「罪と罰」 (ドフトエフスキー著)
たきおん 公開合評会	5月11日 市民センター 20人	文芸評論家 多岐 一夫 文芸誌「たきおん」第6号

公開 互葉読書会	5月29日 若葉分館 20人	文芸評論家 遠丸 立 課題図書「夕暮まで」 (吉行淳之介著)
涼風 日本画展	7月22日 ～8月10日 西友調布店	日本画技法を学ぶ4サークルが一堂に色紙を中心に に展示した。 (指導・田中興之子)
朗読の会	7月29日 福祉会館 約200人	俳優 宇野 重吉 一福井県の民話「おじいちゃんのみかしば なし」
合同中学生 読書会	10月12日 若葉分館 25人	「ガラスのうさぎ」の著者高木敏子さんを囲み、 戦争と平和を中心に話し合う。
秋晴れ 日本画展	11月12日 ～30日 西友調布店	芸術の秋に因み、日本画を学ぶ4サークルが一堂 に展示した。 (指導・田中興之子)
たきおん 公開合評会	12月14日 公民館 25人	文芸評論家 小林 正明 文芸誌「たきおん」第7号
年賀状展	1月10日 ～24日 図書館	新年にふさわしく、現在活躍されている作家・評 論家・童話作家等の直筆賀状を展示。
公開 互葉読書会	3月25日 若葉分館 25人	文芸評論家 遠丸 立 課題図書「みちのくの人形たち」 (深沢七郎著)

(2) 各館行事

イ おはなし会

実施館	期日	内容
全館	館によって異なるが、毎月2～4回実施	幼児を中心に、小学校低学年までの子どもたちを対象に、素話・絵本の読み聞かせ、紙芝居、スライド、16ミリフィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話しの世界に導くことを目的として実施した。

ロ 小学生読書会

実施館	期日	内容
全館	毎月1回 日曜日 午前10時30～11時30分	小学校4年生から6年生までを対象に、幅広い本の世界を知ってもらうために、文学作品にとどまらず、ノンフィクションの分野にも広げて本を紹介したり、感想を話し合う。 又、日常生活に結びついたもの等もとりあげ、子どもたちの興味を誘うと同時に創造力を促した。

ハ 中学生読書会

実施館	期日	内容
若葉分館 神代分館	毎月1回 日曜日 午前10時～12時	中学生相互の仲間づくりを主体とし、自己を見つめる眼、社会を見つめる眼を養い、幅広い読書をすすめていくなかで、将来における読書生活の習慣づけを目的として実施した。

ニ その他

事業名	期日・会場	内容
子どもの本を読む会	毎月1回 第2火曜日	今年度は、新刊を中心に読書会を催した。加えて大冊の作品にも手をのばし、相互の読後感を話し合った。

	午前10時～12時 会場 中央館	又、会員の手による、中学生に向けてのリストを作成し、配布した。 (夏休みにすすめる本「戦争児童文学」) (冬休みにすすめる本「新刊・軽読書を中心に」)
絵本の会	毎月1回 第二木曜日 午前10時～12時 会場 深大寺分館	今年度発足した絵本についての勉強会で、今年は秀れた絵本を出来るだけ多く紹介し、絵本の持つ魅力や、子どもと絵本のつながり等について話し合った。
二葉学園 読書会 (担当) 宮の下分館	毎月1回 第二水曜日 午後6時～8時 会場 二葉学園	今年度は、読み聞かせや本の紹介等を中心に、本の世界の楽しさを知ってもらい、読書への導入をはかると同時に必読書(課題図書)を決め読後感を話し合った。
おはなしの 時間	毎日 午後3時～3時15分 会場 若葉分館	毎日定時に催し、日常業務(貸出、読書案内等)の延長として、専用のおはなし室を利用して行ない、素話しや、読み聞かせを中心に、本の世界への導きをより身近かなものとして実施した。
市立小学校 との協力事 業 (実施) 全館	年1～3回 各学級の授業時に合わせて実施 会場 各小学校 又は図書館	市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行なった。対象は、原則として3年生とし、図書館利用のガイダンスと同時に、各学級の担任の先生と協力して、子どもたちに読書への導きを行なった。
その他 (実施) 各館	随時 児童会館 学童保育所 保育園 地域センター	市の施設等に対して図書の団体貸出しを行なうと同時に、子どもを対象とした施設においては、図書以外についても相互の協力をはかり、読書の導入を行なった。

(3) 育成グループ

イ 読書グループ

グループ名	定例日	時 間	会 場
あすなろ読書会	第1木曜日	10～12時	中央館
SFの会	第4日曜日	1～4時	中央館ほか
学生読書会	第4日曜日	1～4時	公民館ほか
柏読書会	第3金曜日	10～12時	中央館
かりんの会	第1木曜日	10～12時	緑ヶ丘分館
こだま読書会	第3木曜日	10～12時	富士見分館
古典文学を読む会	第1土曜日	2～4時	若葉分館
七宝読書会	第2水曜日	10～12時	富士見分館
針布読書会	第3木曜日	1～3時	神代分館
つくし読書会	第1水曜日	1～3時	親文会館
白鳥読書会	第2木曜日	10～12時	神代分館
ふたば読書会	第4水曜日	10～12時	若葉分館
芙蓉読書会	第4火曜日	10～12時	国領分館
緑ヶ丘読書会	第2水曜日	10～12時	緑ヶ丘分館
宮の下読書会	第2火曜日	10～12時	宮の下分館
名作読書会	第4金曜日	10～12時	中央館
木犀読書会	第4火曜日	10～12時	鹿島クラブ
夜行列車読書会	第2火曜日	7～9時	中央館
やまなみ読書会	第1火曜日	10～12時	深大寺分館
若菜読書会	第1・3水曜	2～4時	若葉分館
若葉読書会	第2金曜日	10～12時	若葉分館

ロ 創作グループ

グループ名	定例会	時 間	会 場
火曜句会	第2火曜日	1～4時	神代分館
水曜句会	第4水曜日	1～4時	横浜銀行ほか
ン(にすい)句会	第2水曜日	1～4時	横浜銀行ほか
木曜句会	第1木曜日	1～4時	公民館ほか
二木句会	第2木曜日	1～4時	横浜銀行ほか
金曜句会	第2金曜日	1～4時	公民館ほか
俳句教室	第1・3金曜	1～4時	横浜銀行ほか
たつくり句会	第3水曜日 第4木曜日	1～4時	公民館ほか
つつじヶ丘句会	第3火曜日	1～4時	公民館ほか
青条歌会	第4日曜日	10～12時	公民館ほか
径歌会	第4日曜日	1～4時	公民館ほか
からすうり歌会	第2月曜日	1～4時	公民館ほか
福寿草歌会	第4金曜日	10～12時	神代分館
綴り方サークル	第1・3火曜	10～12時	神代分館
たきおん	第2日曜日	1～4時	公民館ほか

ハ 芸術グループ

グループ名	定例会	時 間	会 場
朱彩会	第1・3土曜	10～12時	中央館
碧彩会	第1・3土曜	1～3時	公民館ほか
彩虹会	第1・3土曜	3～5時	公民館ほか
彩雅会	第1・3火曜	10～12時	中央館
ちっほけ音楽	第1・3水曜	6～9時	中央館
絵話しの会	第4火曜日	10～12時	中央館

ニ 放送番組で学習する会

グループ名	定例日	時間	会場
古典講読の会	第2木曜日	10～12時	中央館
日本語の特質	第1金曜日	10～12時	中央館
文学への招待	第2火曜日	10～12時	中央館

ホ その他

グループ名		会場
文学散歩同好会	年間 25回	市内、都区内、都区外
野鳥野草の会	年間 7回	中央館、三多摩

ヘ 地域文庫

長流文庫	市内親子読書グループ 16団体 会員数 約480名	市内に点在する地域文庫は、16団体である。これらは図書館と協力し、図書の出し入れ、おはなし、本の読み聞かせ、紙芝居等を中心に文庫活動を続け、地域文化の高揚に努めている。
長流文庫連絡会	年4回開催	長流文庫に加盟の文庫相互の連絡会で、各文庫の現況等を中心に意見交換をし、相互の理解を深め文庫運営のための参考としていく。

2. 視聴覚ライブラリー

視聴覚教育機材・教材等の利用は、増加の傾向を示しているが、それらの利用における促進拡充のために16%映写機操作認定講習会・16%映写機検定を、また教材(フィルム)の選定・研究等のためにライブラリー運営委員会を実施した。

(1) ライブラリー運営委員会(年3回 委員20名)

小・中学校及び市内事業所に対し、視聴覚教育機材・教材の利用促進等の啓蒙と、新規購入分フィルムを選定と試写、並びに機材整備についての協議を行なった。

(2) 16%映写機操作認定講習会(年2回 6月24日～28日、7月22日～26日、修了者74名)

16%発声映写機の基礎的な構造と操作技術の習得、及び機材・教材の安全な利用方法等についての講習会を実施した。また効果的な利用方法についても理解を深め、各地域での視聴覚教育活動・映画会等に役立つものとした。

(3) 16%映写機検定(年1回 7月15日 台数58台)

16%発声映写機及びフィルムの安全利用のため、小・中学校、市内事業所の保有する16%映写機の機能等の検定を行なった。また原則的に検定は年1回であるが、新規購入分の映写機については随時行なった。

(4) 視聴覚機材・教材利用状況

視聴覚機材・教材	月別												年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
16%映写機	13	15	12	21	25	17	22	19	25	9	16	24	218
8%映写機	1	2	4	3	1	2	0	0	0	0	1	2	16
スライド映写機	0	6	7	6	3	6	4	12	6	5	9	5	69
O.H.P.(オーバーヘッドプロジェクター)	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
V.T.R(ビデオテープレコーダー)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
テープレコーダー	0	2	2	1	1	2	2	1	4	1	2	1	19
その他(ワイヤレスマイク、スクリーンほか)	12	8	21	15	15	12	24	23	30	9	26	18	213
16ミリフィルム	30	36	37	64	48	33	32	41	46	15	30	26	438
スライドフィルム	0	6	2	8	2	4	0	1	6	1	0	2	32
録音テープ(カセット)	37	14	33	39	74	66	39	71	72	76	70	51	642
その他	1	1	6	8	1	3	6	7	8	5	9	3	58

事務分掌表

昭和56年6月1日現在

館長	副館長	係長	係名	分掌事務	職名	氏名	備考	
館長 萩原祥三		係長	庶務	予算の執行に関する事	主事	[Redacted]		
				館の管理に関する事	主事			
				経理に関する事	技能主事			
				館内の庶務に関する事	警備員			
		係長	事業	集会、行事に関する事	主査	[Redacted]	布田 4~17~5 (88)5111	
				広報に関する事	主事			
				ブッククラブに関する事	主事			
		岡部	図央館	庶務	視聴覚ライブラリーに関する事	社会教育指導員	内線 483	
						社会教育指導員	484	
				中央	中央館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	土曜日の午後、日曜日、夜間直通 (88)5135
						司書		
						司書		
						司書		
敷(庶務・図書兼務)	図書	図書整理等	委託協力員	[Redacted]				
		国領分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	国領町 3~12~1 (84)2000			
		つつじヶ丘分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	西つつじヶ丘 4~23~6 (85)2000			
		深大寺分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	深大寺町 2266~14 (85)3350			
		神代分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	西つつじヶ丘 1~40~2 (85)0054			

館長	副館長	係長	係名	分掌事務	職名	氏名	備考
館長 萩原祥三		係長	図書	宮の下分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	上石原 3~34~10 (86)5798
				緑ヶ丘分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	緑ヶ丘 2-25 03(300)7672
				富士見分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	富士見町 2~3~26 (85)4376
				若葉分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	若葉町 3~16~13 03(309)3411
				若葉分館	協力員	[Redacted]	
				染地分館の運営・管理に関する事	司書	[Redacted]	染地 3~3~1 (88)8393

項目	内容	備考	備考
1	...	...	...
2	...	...	...
3	...	...	...
4	...	...	...
5	...	...	...
6	...	...	...
7	...	...	...
8	...	...	...
9	...	...	...
10	...	...	...
11	...	...	...
12	...	...	...
13	...	...	...
14	...	...	...
15	...	...	...
16	...	...	...
17	...	...	...
18	...	...	...
19	...	...	...
20	...	...	...
21	...	...	...
22	...	...	...
23	...	...	...
24	...	...	...
25	...	...	...
26	...	...	...
27	...	...	...
28	...	...	...
29	...	...	...
30	...	...	...
31	...	...	...
32	...	...	...
33	...	...	...
34	...	...	...
35	...	...	...
36	...	...	...
37	...	...	...
38	...	...	...
39	...	...	...
40	...	...	...
41	...	...	...
42	...	...	...
43	...	...	...
44	...	...	...
45	...	...	...
46	...	...	...
47	...	...	...
48	...	...	...
49	...	...	...
50	...	...	...
51	...	...	...
52	...	...	...
53	...	...	...
54	...	...	...
55	...	...	...
56	...	...	...
57	...	...	...
58	...	...	...
59	...	...	...
60	...	...	...
61	...	...	...
62	...	...	...
63	...	...	...
64	...	...	...
65	...	...	...
66	...	...	...
67	...	...	...
68	...	...	...
69	...	...	...
70	...	...	...
71	...	...	...
72	...	...	...
73	...	...	...
74	...	...	...
75	...	...	...
76	...	...	...
77	...	...	...
78	...	...	...
79	...	...	...
80	...	...	...
81	...	...	...
82	...	...	...
83	...	...	...
84	...	...	...
85	...	...	...
86	...	...	...
87	...	...	...
88	...	...	...
89	...	...	...
90	...	...	...
91	...	...	...
92	...	...	...
93	...	...	...
94	...	...	...
95	...	...	...
96	...	...	...
97	...	...	...
98	...	...	...
99	...	...	...
100	...	...	...

数字で見る図書館活動  
 昭和56年度  
 昭和56年 6 月 30 日 発行  
 編集・発行  
 調布市立図書館  
 館長 萩原祥三  
 (182) 調布市布田4~17~5  
 0424(88)5111内483~4  
 印刷 (有) 林印刷

55-4-56-3.

